

日本歯周病学会会誌

JOURNAL OF THE JAPANESE SOCIETY OF PERIODONTOLOGY



第61巻 春季特別号 2019年5月

第62回春季日本歯周病学会学術大会 プログラムおよび演題抄録集

会期：2019年5月23日(木)・24日(金)・25日(土)

会場：神奈川県民ホール・ワークピア横浜・横浜産貿ホール

日 歯 周 誌

J Jpn Soc
Periodontol

特定非営利活動法人 日本歯周病学会
<http://www.perio.jp>

第62回 春季日本歯周病学会学術大会 プログラム

低侵襲・高効率の歯周治療

大会長

鶴見大学歯学部歯周病学講座

五味 一博

会期：2019年5月23日（木）、24日（金）、25日（土）

会場：神奈川県民ホール

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町3-1

TEL：045-662-5901

ワークピア横浜

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町24-1

TEL：045-664-5252

横浜産貿ホール

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町2

TEL：045-671-7050

後援：神奈川県

横浜市

日本歯科医師会

日本歯科医学会

日本歯科衛生士会

日本歯学系学会協議会

神奈川県歯科医師会

神奈川県歯科衛生士会

神奈川県歯科技工士会

横浜市歯科医師会

準備委員会：第62回春季日本歯周病学会学術大会 準備委員会

準備委員長 長野 孝俊

鶴見大学歯学部歯周病学講座

〒230-8501 横浜市鶴見区鶴見2-1-3

運営事務局：第62回春季日本歯周病学会学術大会 運営事務局

株式会社日本旅行内

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目11番4号 大阪駅前第4ビル5階

TEL：06-6342-0212 FAX：06-6342-0214

E-mail：jsps62@nta.co.jp

学術大会案内

会 期 場	2019年5月23日(木), 24日(金), 25日(土) 神奈川県民ホール 〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町3-1 TEL: 045-662-5901 ワークピア横浜 〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町24-1 TEL: 045-664-5252 横浜産貿ホール 〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町2 TEL: 045-671-7050	
5月23日(木)	各種委員会 理事会 認定医筆記試験 第53回若手研究者の集い 理事懇親会	おしどり, くじゃく, かもめ, やまゆり, いちよう, 201, 301, 302, 303 C会場 おしどり E会場 ホテルニューグランド
5月24日(金)	開会式 シンポジウムI 理事長所信表明・総会・評議員会・表彰式 学会学術賞受賞記念講演 AAP会長講演 特別講演 一般演題口演1 一般演題口演2 一般演題口演3 一般演題ポスター展示 討論 ランチョンセミナーI ランチョンセミナーII ランチョンセミナーIII ランチョンセミナーIV 企業展示	A会場 A会場 A会場 A会場 A会場 A会場 B会場 C会場 B会場 ポスター会場 ポスター会場 C会場 D会場 E会場 F会場 展示会場
5月25日(土)	歯科衛生士シンポジウム 倫理委員会企画講演 ベストハイジニスト賞授賞式 歯科衛生士教育講演 最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式 認定医・専門医教育講演 一般演題口演4 一般演題口演5 歯科衛生士口演 歯科衛生士特別講演(スイーツセミナー) 国際セッション口演 市民公開講座 シンポジウムII シンポジウムIII 臨床(認定医・専門医)ポスター展示 討論 歯科衛生士症例ポスター 展示 討論 モーニングセミナー ランチセミナー ランチョンセミナーV ランチョンセミナーVI ランチョンセミナーVII ランチョンセミナーVIII ランチョンセミナーIX 企業展示	A会場 A会場 A会場 A会場 A会場 A会場 B会場 D会場 D会場 D会場 B会場 B会場 D会場 D会場 D会場 B会場 B会場 D会場 D会場 D会場 ポスター会場 ポスター会場 ポスター会場 ポスター会場 C会場 C会場 C会場 D会場 E会場 F会場 G会場 展示会場

大会長挨拶

第62回春季日本歯周病学会学術大会 大会長

五味 一博

(鶴見大学歯学部歯周病学講座 教授)



このたび2019年5月23日(木)～25日(土)に、神奈川県民ホール・ワークピア横浜・横浜産貿ホール(神奈川県横浜市)にて、第62回春季日本歯周病学会学術大会を開催させて頂くこととなりました。

今回の学術大会のメインテーマは「低侵襲・高効率の歯周治療」といたしました。永年にわたる歯科医療従事者の弛まない努力の結果、残存歯数は増加し80歳で20歯以上を有する高齢者は50%を超えるようになりました。しかしながら、これに相反し歯周病に罹患した歯数は増加しているのが現状です。

このような状況を踏まえ、超高齢社会に向けた新たな歯周治療への取り組みとして、そして高齢者のみならず歯周病を有する全ての患者に対して、これまで以上に侵襲の少ない、より効率の良い再発の少ない歯周治療を考えていくことが、現在の歯周治療には求められていると思います。

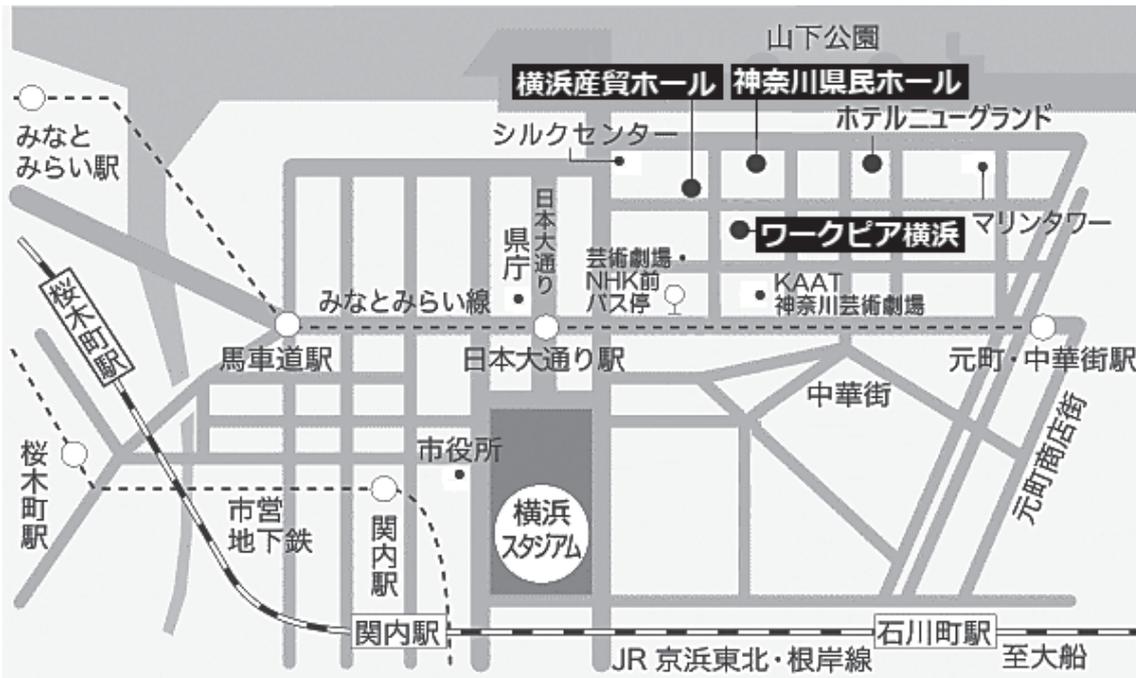
プラークに起因する炎症性疾患である歯周病に対する治療は、徹底した病原性因子および病的な歯周ポケットの除去であることには変わりはありませんが、これを達成するための新たな治療法、あるいは治療アプローチについて考えていくプログラムを企画しております。さらに、残存歯数は増加していますが欠損歯は依然存在していることから、歯周治療後の残存歯を維持するための歯周病学的観点からの欠損補綴についても、シンポジウムを企画しています。これらを実践することで健康長寿をさらに延伸しうると考えています。また、歯周治療を成功に導くためにはなくてはならない歯科衛生士の皆様に対し、歯科衛生士特別講演(スイーツセミナー)など、新たな企画や試みも今まで以上に充実させております。

横浜での学術大会の開催は20年ぶりとなります。また、ラグビーのワールドカップや東京オリンピックを控え、横浜の街はなお一層活気づいております。大会が開催されます5月は気候も温暖であり、会場の目の前にある山下公園では世界各国のバラが満開となる季節となります。近隣のみなとみらいや赤レンガ倉庫、元町、中華街などへも学会の合間にぜひ足を伸ばして頂き、学会と併せて充実した時間を過ごして頂ければと思っております。

多数の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

大会会場への交通のご案内

会場周辺図



《電車をご利用の場合》

- みなとみらい線「日本大通り駅」 3番出口より徒歩約8分
- JR・横浜市営地下鉄「関内駅」 南口より徒歩約15分

《お車をご利用の場合》

- 首都高速神奈川1号横羽線「横浜公園」 出口より約5分
- 首都高速神奈川3号狩場線「新山下」(上り・下り) 出口より約6分
- 首都高速神奈川3号狩場線「山下町」(上り) 出口より約5分

《タクシーをご利用の場合》

- 横浜駅より約15分
- 関内駅、石川町駅より約5分
- 新横浜駅より約30分
- 羽田空港より約30分(高速道路利用)

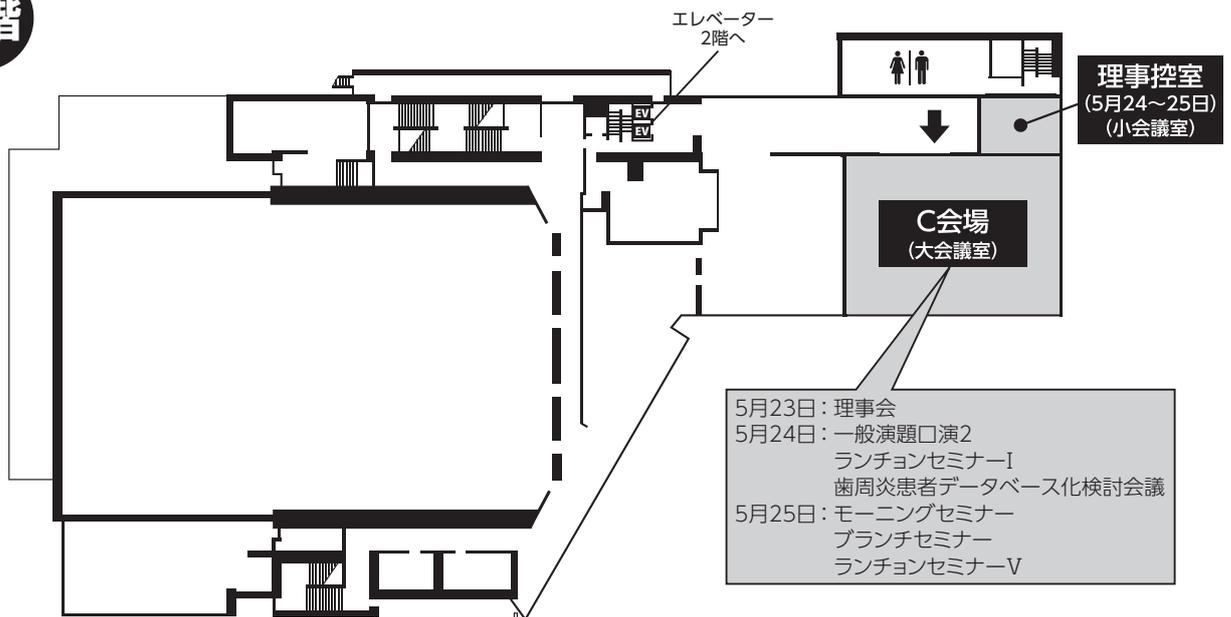
会場案内図

神奈川県民ホール

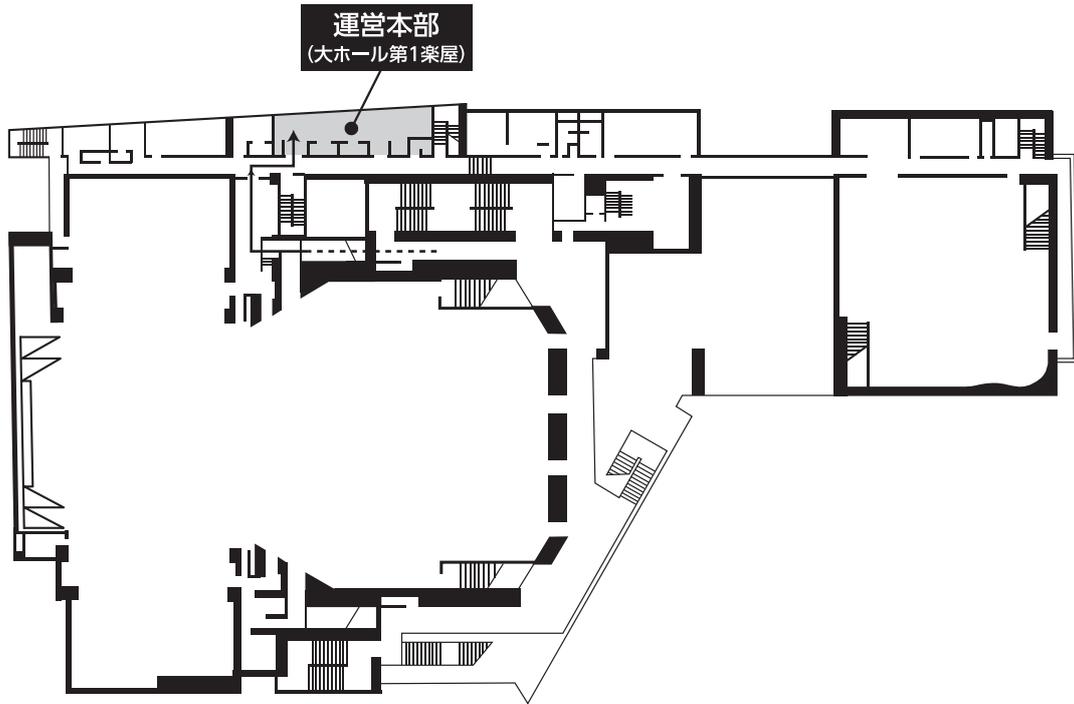
2階



6階

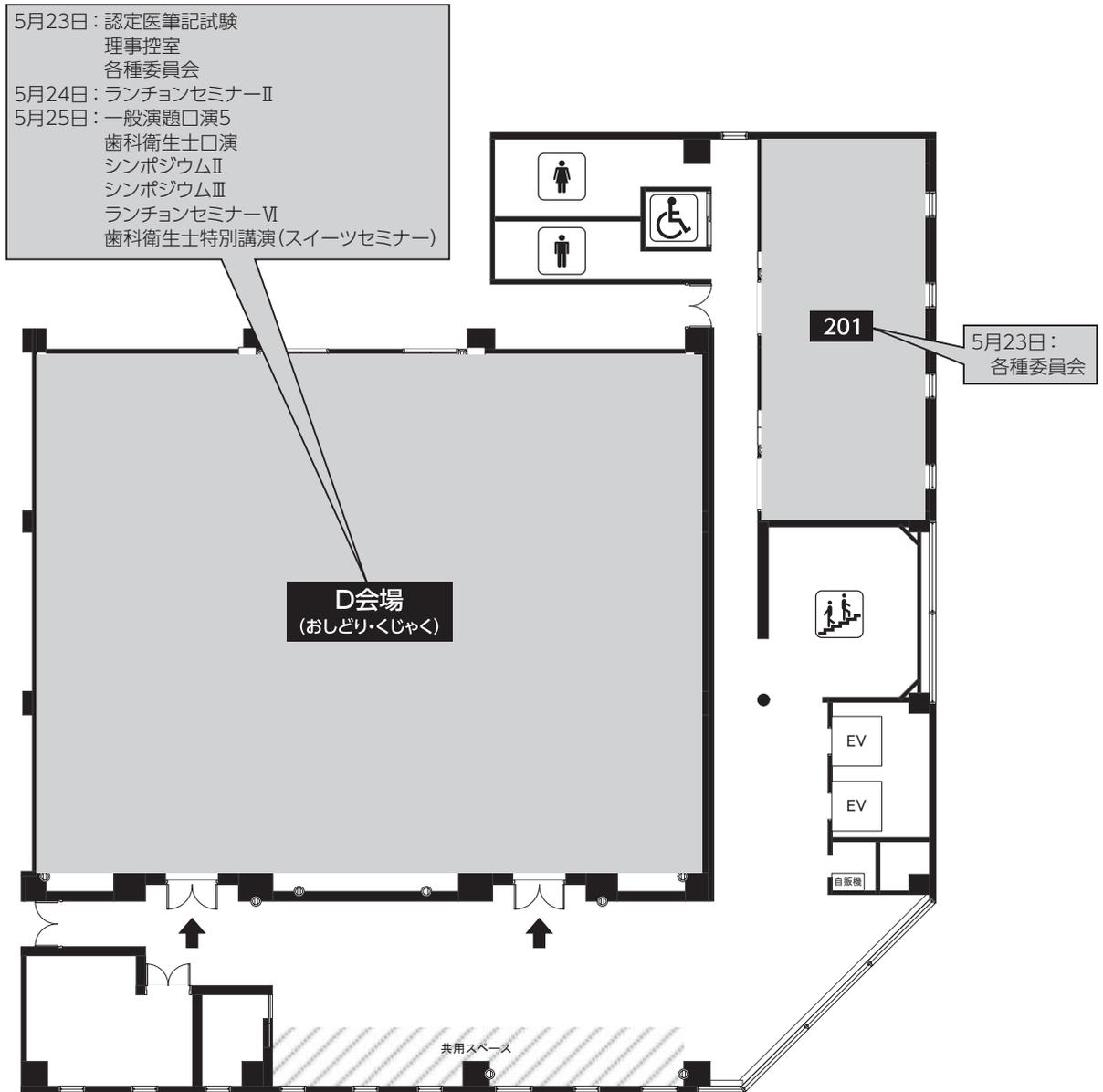


3階

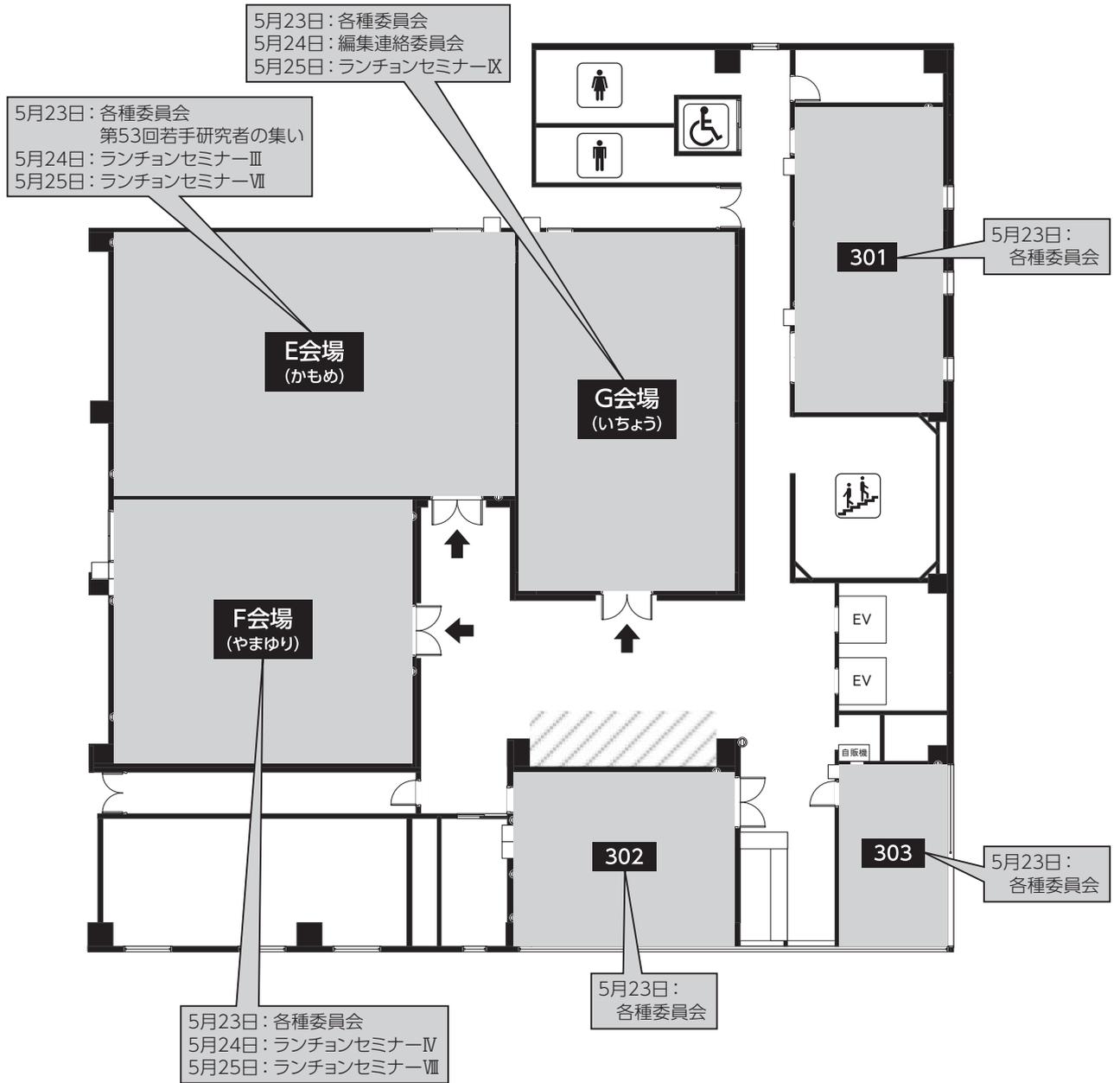


ワークピア横浜

2階

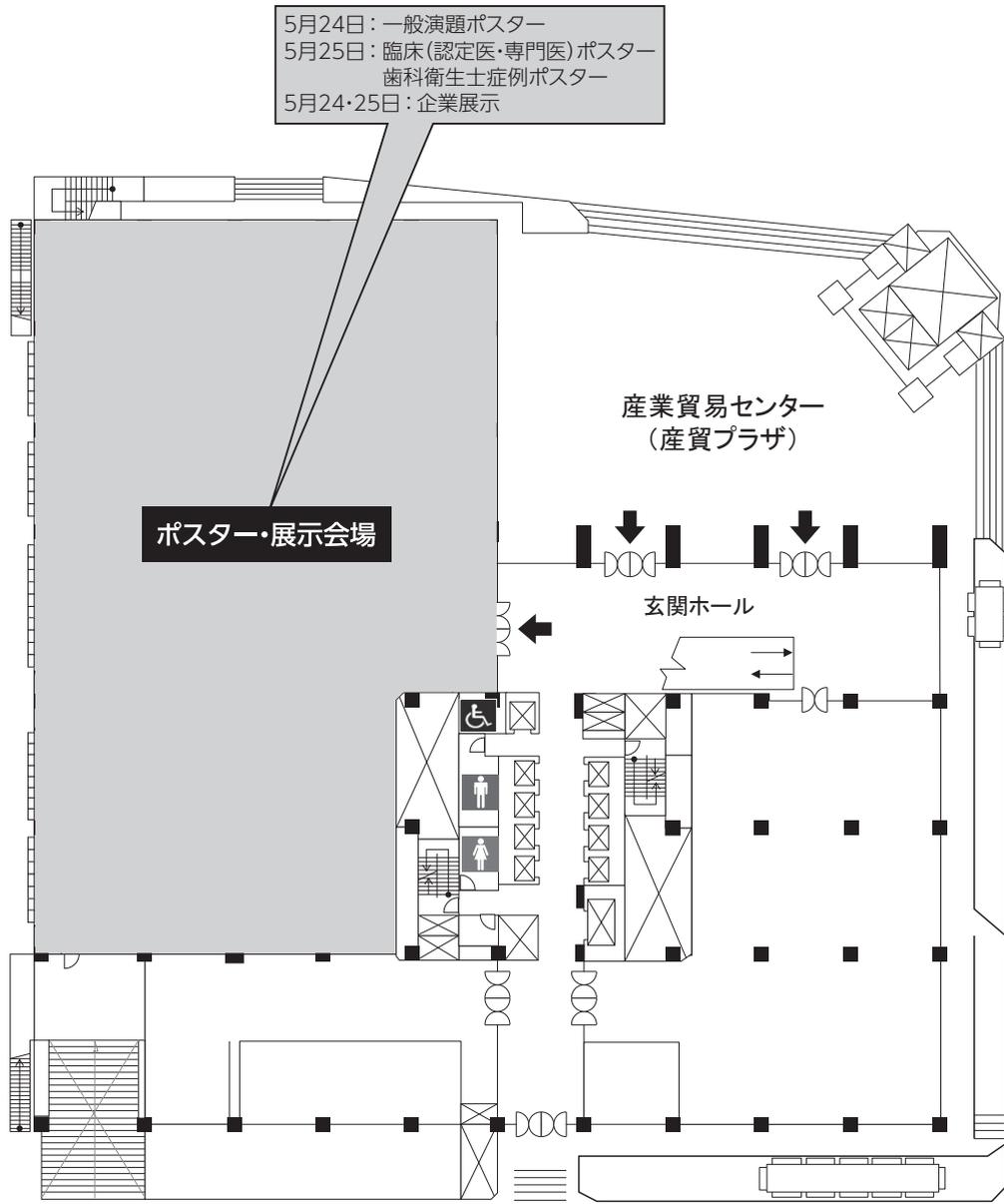


3階



横浜産貿ホール

1階



第62回春季日本歯周病学会学術大会スケジュール

2019年5月23日(木) 参加受付：9：00～15：00

施設名	階	会場名	8：00	9：00	10：00	11：00	12：00
神奈川県民ホール	2F	A会場 大ホール					
	6F	C会場 大会議室					
ワークピア横浜	2F	D会場 おしどり くじゃく			認定医筆記試験 10：00～ 10：45	各種委員会 10：45～14：30	
	3F	E会場 かもめ			各種委員会 9：30～14：30		
	2F 3F	201,301,302,303 やまゆり いちよう			各種委員会 9：30～14：30		
ホテル ニューグランド	3F	ペリー来航の間					

2019年5月24日(金) 参加受付：8：30～16：30

施設名	階	会場名	8：00	9：00	10：00	11：00	12：00
神奈川県民ホール	2F	A会場 大ホール			シンポジウムI 「低侵襲・高効率の歯周外科」 9：20～10：50 p.71	理事長所信表明：総会・ 評議員会・表彰式 11：00～12：20	
	2F	B会場 小ホール		開会式 9：15～9：20	一般演題口演1 9：30～10：50 p.121		
	6F	C会場 大会議室			一般演題口演2 9：30～10：50 p.121		
ワークピア横浜	2F	D会場 おしどり くじゃく					
	3F	E会場 かもめ					
	3F	F会場 やまゆり					
	3F	G会場 いちよう					
横浜産貿ホール	1F	ポスター会場 展示会場		ポスター掲示 9：00～10：00	一般演題ポスター展示・閲覧 10：00～16：50		
					企業展示 9：00～17：30		

5月23日(木)

	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
						理事写真撮影 18:00 ~ 18:30	
		理事会 14:30 ~ 18:00					
	各種委員会 10:45 ~ 14:30						
	各種委員会 9:30 ~ 14:30						第53回 若手研究者の集い 18:30 ~ 20:00 p.181
	各種委員会 9:30 ~ 14:30						
						理事懇親会 19:00 ~ 21:00	

5月24日(金)

	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
	学会学術賞 受賞記念講演 13:20 ~ 14:00 p.93						
		一般演題口演3 13:20 ~ 14:30 p.121	AAP 会長講演 「AAP Update: Science, Education, and Camaraderie」 14:10 ~ 14:40 p.69		特別講演 「Papilla preservation flaps and microsurgery to enhance wound stability and periodontal regeneration at intrabony and furcation defects」 15:00 ~ 16:40 p.67		
ランチョン セミナーI 12:20 ~ 13:10 p.101						歯周炎患者データ ベース化検討会議 17:40 ~ 18:30	
ランチョン セミナーII 12:20 ~ 13:10 p.101							
ランチョン セミナーIII 12:20 ~ 13:10 p.101							
ランチョン セミナーIV 12:20 ~ 13:10 p.101							
編集連絡 委員会 12:20 ~ 13:10							
	一般演題ポスター展示・閲覧 10:00 ~ 16:50				ポスター討論 16:50 ~ 17:30 p.133	ポスター 撤去 17:30 ~ 18:00	
	企業展示 9:00 ~ 17:30						

2019年5月25日(土) 参加受付: 8:30 ~ 16:30

倫理委員会企画講演
 「臨床研究法及び倫理指針について
 ~研究者の立場及び研究機関の
 立場から知って欲しいこと~」
 11:10 ~ 12:00 p.97

施設名	階	会場名	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00
神奈川県民ホール	2F	A会場 大ホール		歯科衛生士シンポジウム 「つながろう! 歯科衛生士! 地域で支える周術期等口腔機能管理」 9:20 ~ 10:50 p.85			
	2F	B会場 小ホール		一般演題口演 4 9:30 ~ 10:40 p.121		国際セッション口演 11:10 ~ 12:10 p.117	
	6F	C会場 大会議室		モーニングセミナー 9:30 ~ 10:20 p.113		ブランチセミナー 11:00 ~ 11:50 p.113	
ワークピア横浜	2F	D会場 おしどり くじゃく		シンポジウムⅡ 「低侵襲・高効率の歯周補綴」 9:20 ~ 10:50 p.75		一般演題 口演 5 11:10 ~ 11:40 p.121	
	3F	E会場 かもめ		D会場サテライト 9:20 ~ 10:50		歯科衛生士口演 11:50 ~ 12:10 p.131	
	3F	F会場 やまゆり		D会場サテライト 9:20 ~ 10:50			
	3F	G会場 いちょう		D会場サテライト 9:20 ~ 10:50			
横浜産貿ホール	1F	ポスター会場 展示会場		ポスター掲示 9:00 ~ 10:00	臨床(認定医・専門医)ポスター/ 歯科衛生士症例ポスター展示・閲覧 10:00 ~ 16:50		
				企業展示 9:00 ~ 17:30			

5月25日(土)

13:00		14:00		15:00		16:00		17:00		18:00		19:00	
ベストハイジニスト賞授賞式 13:40～13:50		歯科衛生士教育講演 「歯科衛生士業務の変遷と歯科診療報酬との関わりについて」 13:50～14:40 p.91		認定医・専門医教育講演 「PISAの概略とJSPチャートVer.4の導入について」 「歯周治療における臨床検査の重要性」 15:20～16:20 p.89									
		市民公開講座 「歯周病は未病のサイン～未病改善は歯周病の予防と治療から～」 13:30～14:50 p.99		最優秀・優秀臨床ポスター授賞式 15:10～15:20									
ランチョンセミナーV 12:30～13:20 p.107		A会場サテライト 13:40～14:40			A会場サテライト 15:10～16:20								
ランチョンセミナーVI 12:30～13:20 p.107		シンポジウムⅢ 「低侵襲・高効率の歯周治療による新たな展開」 13:30～14:50 p.79			歯科衛生士特別講演(スイーツセミナー) 「歯周治療が難しい障がい者・要介護高齢者に対する歯科衛生士のアプローチ」 15:10～16:40 p.83								
ランチョンセミナーVII 12:30～13:20 p.107		D会場サテライト 13:30～14:50			D会場サテライト 15:10～16:40								
ランチョンセミナーVIII 12:30～13:20 p.107		D会場サテライト 13:30～14:50			D会場サテライト 15:10～16:40								
ランチョンセミナーIX 12:30～13:20 p.107		D会場サテライト 13:30～14:50			D会場サテライト 15:10～16:40				臨床(認定医・専門医)ポスター／ 歯科衛生士症例ポスター討論 16:50～17:30 p.145/165				
臨床(認定医・専門医)ポスター／ 歯科衛生士症例ポスター展示・閲覧 10:00～16:50								ポスター撤去 17:30～18:00					
企業展示 9:00～17:30													

《参加者の皆さまへ》

1. 5月24日（金）、25日（土）の参加受付は、神奈川県民ホールにて8:30より開始いたします。なお、5月23日（木）は9:00よりワークピア横浜にて各種委員会・理事会出席者のみの受付を行います。5月24日（金）、25日（土）はワークピア横浜に受付は設けません。
2. 事前参加登録の場合も参加証の事前発送はありません。当日、日本歯周病学会の会員証（会員カード）が必要となりますので必ずご持参いただきますようお願いいたします。当日登録の場合も同様に会員カードが必要となります。なお、大会期間中は、神奈川県民ホール2階総合受付にて配布のネームホルダーに参加証を入れてご着用ください。
3. 会場内では、携帯電話、スマートフォンはマナーモードに設定し、許可のない撮影、録音はご遠慮ください。
4. ランチョンセミナー、モーニングセミナー、ブランチセミナー、スイーツセミナーへの参加は、当日8:30頃から神奈川県民ホール2階総合受付付近にて整理券の配布を予定しております。なお、セミナー開始後、5分を過ぎてもご来場されない場合は、軽食、お弁当、スイーツの引き換えができかねますので予めご了承ください。スイーツセミナーでのスイーツの配布は、D会場（ワークピア横浜、おしどり・くじゃく）でのみ行います。中継（サテライト）会場でのスイーツの配布はありません。

オンライン演題検索システム（オンライン抄録）について

本大会では、演題検索やスケジュール登録ができる「オンライン抄録」サービスをご利用いただけます。スマートフォンやタブレット端末でご利用いただける抄録集アプリとなります。

ぜひともご自身のスマートフォン、iPadへ事前にダウンロードの上、会場にてご利用ください。

- ・アプリ名：JSPS62
- ・公開日：2019年5月初旬～2019年10月初旬
- ・ご利用方法：App Store、Google Playより「歯周病学会」または「JSPS62」で検索し、ダウンロードしてください。
右記QRコードからもダウンロードの案内にアクセスできます。
- ・利用料：無料（アプリのダウンロードに別途通信料が発生します）
- ・対応機種：iPhone、iPad、Android



シンポジウム質問フォームについて

本大会におけるシンポジウムでは、オンラインフォームを用いて質問の受付を行います。質問事項がある場合は、該当のシンポジウムページに記載されているQRコードよりフォームにアクセスし、質問の入力をお願いいたします。なお、セッション中の口頭での質問は受け付けませんので、あらかじめご了承ください。

- ・対象セッション：シンポジウムⅠ、シンポジウムⅡ、シンポジウムⅢ、歯科衛生士シンポジウム
- ・質問受付期間：5月24日（金）8:30～該当シンポジウム終了まで
- ・QRコードは、各シンポジウム抄録前の緑色のページに掲載しております。
- ・各シンポジウムでURLが異なりますので、ご注意ください。
- ・質問事項の採否については、事務局および座長に一任いただきますようお願いいたします。

《発表者の皆さまへ》

一般演題（口演）発表者へのご案内

一般演題（口演）は、1演題につき発表時間：8分、質疑応答：2分の合計10分です。また、ご講演の15分前までに発表会場左前方の次演者席にお着きください。講演は全てPC（Windows Microsoft PowerPoint 2007以降のバー

ジョン)による発表とさせていただきます。Macintoshご使用の場合は、ご自身でPCをお持ちください。プロジェクター(スクリーン)での発表のみとなります。DVD、スライド等の機材はございません。会場のスクリーン縦横比率はA会場・B会場 → 16:9、C会場・D会場 → 4:3となります。ただし、パワーポイントの設定「スライドのサイズ」は「標準(4:3)」でも「ワイド(16:9)」でも全会場表示可能です。該当の会場のスクリーン縦横比率と合わない場合、上下または左右が黒く表示されます。文字化けを防ぐため下記フォントを使用し、データの作成を行ってください。

〈日本語フォント〉MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝
 〈英語フォント〉Arial, Arial Black, Arial Narrow, Century, Century Gothic, Times New Roman

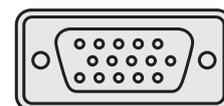
データファイル名は「演題番号」「氏名」の順番で付けてください。

【例】O-01 齒周太郎

データをお持ちいただく場合、USBフラッシュメモリまたはCD-Rにて、発表の1時間前までにPC受付までご持参ください。また、メディア内はできる限り発表データのみとしていただき、他の発表者への影響を及ぼす可能性もございますので、必ず事前にウイルスチェックをお願いいたします。

直接PCをお持ちいただく場合も同様に1時間前までにPC受付にて試写を行い、講演会場内PCオペレーター席へご持参ください。

会場で用意するPCケーブルのコネクタは、miniD-sub15ピンです。その他のコネクタを必要とする場合は必ずご持参ください。また、ACアダプターも各自でご準備ください。



miniD-sub15ピン

PC受付でのデータ修正はできませんのでご了承ください。

動画や音声データはご使用いただけません。

お預かりしたデータは、大会終了後、事務局にて消去いたします。

※利益相反開示は、開示用のスライド様式を用い演題タイトルに続けて2枚目のスライドとして行ってください。

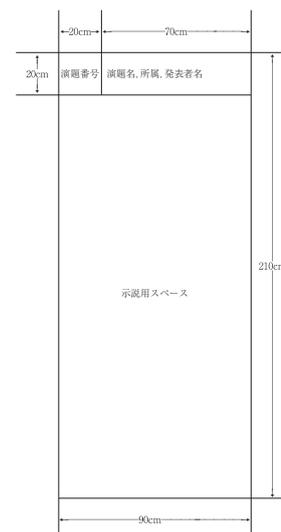
ポスター発表者へのご案内

ポスター掲示・討論・撤去時間

	一般演題ポスター	臨床(認定医・専門医)ポスター	歯科衛生士症例ポスター
掲 示	5/24 9:00~10:00	5/25 9:00~10:00	5/25 9:00~10:00
討 論	5/24 16:50~17:30	5/25 16:50~17:30	5/25 16:50~17:30
撤 去	5/24 17:30~18:00	5/25 17:30~18:00	5/25 17:30~18:00

一般演題ポスター発表

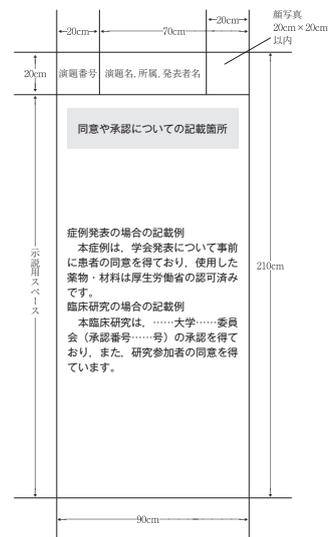
1. ポスターパネルのサイズは、高さ210cm × 幅90cmとします。
 上部の演題用スペースは縦20cm × 横70cmとします。演題番号用スペースは、パネル上部の左側20cm × 20cmとし、運営事務局が演題番号を掲示します。ポスターは示説用スペース内に収まるように作成してください。なお、演題名の文字は縦2cm × 横2cm以上とします。
2. 演題番号の右側のスペースに、演題名、所属、発表者および共同演者名を表示し、発表者名の前に○をつけてください。
3. ポスターには、研究目的、材料および方法、結果、考察、結論、参考文献などの項目を記載してください。それらは簡潔な文章とし、図や表などは分かりやすいように大きく表示してください。
4. 演題登録時に利益相反の自己申告を行った筆頭発表者は、その内容に基づき利益相反について開示してください。開示は、示説用スペースの下部にて行ってください。



5. ポスター討論の時間は40分を予定しております。発表者は運営事務局で用意したリボンを着用して、5分前までに、ポスターの前で待機し、説明および質疑応答を行ってください。
6. ポスターは、発表日の9:00~10:00に掲示してください。
7. ポスター用紙を留めるピンは、運営事務局にて準備いたします。
8. ポスター発表は、座長なしの自由討論形式とさせていただきます。

臨床（認定医・専門医）、歯科衛生士症例ポスター発表

1. ポスターパネルのサイズは、高さ210cm × 幅90cmとします。
2. 演題番号用スペースは、パネル上部の左側20cm × 20cmとし、運営事務局が演題番号を掲示します。
3. 演題番号の右側のスペースに、演題名、所属機関名または歯科医院名、筆頭発表者および共同発表者名を表示し右側に筆頭演者の顔写真を掲示してください。なお、演題の文字は縦2cm × 横2cm以上としてください。
4. ポスターは示説用スペース内に収まるように作成してください。
5. ポスターには、1. はじめに、2. 初診、3. 検査所見、4. 診断、5. 治療計画、6. 治療経過、7. 考察、8. まとめ、9. 参考文献の項目を記載してください。それらは簡潔な説明とし、また写真、図、表などは、分かりやすいように大きく表示してください。
6. 発表演題が症例発表の場合は、①事前に患者の同意を得ていること、②使用した薬物・材料は厚生労働省の認可済みであることを演題番号の下部分に明記してください。発表演題が臨床研究の場合は、所属機関委員会の承認を得ていることを演題番号の下部分に明記してください。
7. ポスター討論の時間は40分を予定しております。5分前までに、発表者は運営事務局で用意したリボンを着用してポスターの前で待機し、説明および質疑応答を行ってください。
8. ポスターは、発表日の9:00~10:00に掲示してください。
9. ポスター用紙を留めるピンは、運営事務局にて準備いたします。
10. 筆頭発表者の変更は認めません。筆頭発表者が発表できなくなった場合は、速やかに運営事務局に連絡してください。演題は、抄録集作成の進捗状況によって登録抹消あるいは取り下げとなります。
11. 臨床（認定医・専門医）ポスター発表は、選考対象となることを希望された発表が認定医・専門医優秀ポスター賞の、歯科衛生士症例ポスター発表は、全ての発表がベストハイジニスト賞の選考対象となります。受賞発表は、次回学術大会（第62回秋季学術大会）にて表彰および受賞ポスターの掲示を行います。受賞者には後日、通知させていただきますので、発表された臨床ポスターの保管にご協力ください。
12. ポスター発表は座長なしの自由討論形式とさせていただきます。



《座長の先生へのご案内》

ご担当セッション開始の15分前までに次座長席にてお待ちください。

« Information for Presenters »

Guidelines for International Session

Each presentation in the International Session (Oral) is scheduled for 10 minutes (8 minutes for presentation + 2 minutes for discussion). You are requested to sit in the “next speaker seats” located at the front of the oral session room at least 15 minutes before your presentation begins.

1. Presentation Style

Your presentation must be in English. Please use the presentation PC (remote mouse) at the podium.

Your presentation file will be set to slideshow mode as you walk up to the stage.

You are requested to come to the “PC Desk” (Kanagawa Kenmin Hall, 2F Lobby) at least 1 hour prior to your session. Please bring your presentation on a USB flash drive or CD-R.

2. Presentation File

- MS PowerPoint (Windows ver. 2007, 2010, 2013 or 2016)

*Please use Windows standard fonts.

*Sound & video are not available.

- Recommended screen aspect ratio

Room A (Main Hall of Kanagawa Kenmin Hall), Room B (Small Hall of Kanagawa Kenmin Hall) : Widescreen (16 : 9)

Room C (Large Conference Room of Kanagawa Kenmin Hall), Room D (Oshidori, Kujaku of Workpia Yokohama) : Fullscreen (4 : 3)

Aspect ratios other than the recommended can still be supported with letterboxes.

*Use of higher resolution may result in projection problems.

- Please bring a back-up file with you in case of problems.

The file installed on our Secretariat PC will be deleted after the meeting.

- Include Presentation No. and Your Name at the beginning of the filename.

- Please check in with your presentation file on-site.

*We only accept “USB flash drive” or “CD-R”.

If you need to use a Macintosh for your presentation, please bring your own machine.

Conflict of Interest (COI) is requested to be disclosed on the second slide of the presentation, following the title/author slide. Please download a sample slide from the JSP website.

Guidelines for General Sessions

<Oral Session>

Each presentation in the Oral Session (General) is scheduled for 10 minutes (8 minutes for presentation + 2 minutes for discussion). You are requested to sit in the “next speaker seats” located at the front of the oral session room at least 15 minutes before your presentation begins.

1. Presentation Style

Your presentation must be in English. Please use the presentation PC (remote mouse) at the podium.

Your presentation file will be set to slideshow mode as you walk up to the stage.

You are requested to come to the “PC Desk” (Kanagawa Kenmin Hall, 2F Lobby) at least 1 hour prior to your session. Please bring your presentation on a USB flash drive or CD-R.

2. Presentation File

- MS PowerPoint (Windows ver. 2007, 2010, 2013 or 2016)

*Please use Windows standard fonts.

*Sound & video are not available.

- Recommended screen aspect ratio

Room A (Main Hall of Kanagawa Kenmin Hall), Room B (Small Hall of Kanagawa Kenmin Hall) : Widescreen (16 : 9)

Room C (Large Conference Room of Kanagawa Kenmin Hall), Room D (Oshidori, Kujaku of Workpia Yokohama) : Fullscreen (4 : 3)

Aspect ratios other than the recommended can still be supported with letterboxes.

*Use of higher resolution may result in projection problems.

- Please bring a back-up file with you in case of problems.

The file installed on our Secretariat PC will be deleted after the meeting.

- Include Presentation No. and Your Name at the beginning of the filename.

- Please check in with your presentation file on-site.

*We only accept "USB flash drive" or "CD-R".

If you need to use a Macintosh for your presentation, please bring your own machine.

Conflict of Interest (COI) is requested to be disclosed on the second slide of the presentation, following the title/author slide.

Please download a sample slide from the JSP website.

<Poster Session>

1. Preparation for Poster

The poster board (H: 2100mm × W: 900mm) is set up in the Poster Session room. Please make sure that your poster fits the space: H: 1900mm × W: 900mm. Be sure to include the title of your abstract, author/authors' name and affiliations at the top center of your poster. A 200mm × 200mm label designating your poster number will be prepared by the secretariat and positioned in the upper left-hand corner of the board.

The secretariat will provide push pins for mounting your poster.

Conflict of Interest (COI) is requested to be disclosed in the lower part of the poster.

2. Presentation Style

Poster presenters are required to stand by their posters, and be ready for discussion during the poster session.

Please set up your poster in the morning on May 24.

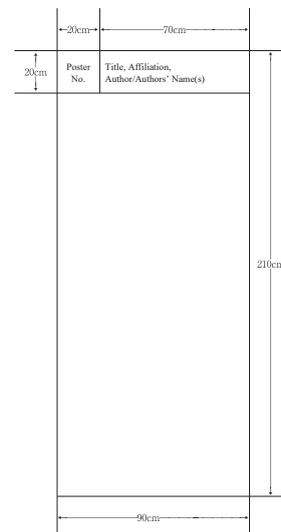
Poster removal should be completed in the late afternoon on May 24.

Unremoved posters will be removed and disposed of by the secretariat.

3. Schedule

Please make sure that you adhere to the following schedule.

Friday, May 24	9 : 00 – 10 : 00	Poster set up by presenters
	16 : 50 – 17 : 30	Discussions
	17 : 30 – 18 : 00	Removal of posters by presenters



◆「厚生労働省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する学会発表について◆

日本歯周病学会では、「厚生労働省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する発表についての可否を、大会事務局にて判断することとなりました（2011年11月18日の常任理事会で決定）。

演題登録の際には下記の様式をホームページよりダウンロードし、その記載内容に沿ってリストを作成して、演題登録画面の“参照”ボタンからアップロードしてください。

[学会発表時のチェックリスト]

「未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する学会発表について
—演題申し込みに係る確認事項、および自己チェックリスト—

発表の可否に関する基本的な判断基準

1. 「臨床研究に関する倫理指針（厚労省）」、「疫学研究に関する倫理指針（厚労省）」、「日本歯周病学会倫理委員会規程」を遵守していること。
2. 安全性と有効性を、科学的・国際的・中立的に評価していること。
3. 倫理上問題のある薬剤・材料を使用していないこと。
4. 日本国内外におけるそれぞれの国・地域の法律に抵触する薬剤・材料を使用していないこと。
5. 未承認薬・材料・機器使用に係る症例発表は、認定医・専門医臨床ポスターセッションでは不可とする（本学会の専門医認定制度が厚労省から認可された制度であることからの理由から）。
6. 保険医・非保険医に限らず、患者の同意があり自費診療で自己責任のもとで未承認薬・材料・機器を使用した場合の一般発表は可とするが、その際、その内容に関する説明・明記は必須とする。

演題申し込みに係る注意事項

申し込み者の所属により条件が異なるため、下表で所属・実施体制および研究・発表形式の当てはまる欄に○を記入すること。また、それに続く条件（下表中 A, B）を確認し、それぞれの条件に係るチェックリストを完成すること。

所 属 実施体制	大学・研究機関等 ※1		個人開業・勤務医等 ※2		日本以外での組織・実施 ※3	
	症例報告	疫学・臨床研究	症例報告	疫学・臨床研究	症例報告	疫学・臨床研究
研究・発表形式 ^(付)						
条 件	A or B	A	A or B	A	A or B	A

※1 独自の倫理委員会等を持つ組織 ※2 独自の倫理委員会等を持たない組織 ※3 外国組織および外国での実施

チェック ()

A：所属機関あるいは学会等の倫理委員会の承認を受けている。

B：所属機関あるいは学会等の倫理委員会の承認を受けていない。

① 患者説明・書面承諾がある。

② 使用薬・材料・機器・治療法が国際的に評価されている（FDA等の承認）。

③ 正式な手続きにより入手した。

※ チェックした内容については、発表の際に、必ず説明あるいは明記すること。

発表演題名： _____

発表演者名： _____ 記入日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

(付) 研究・発表形式の定義

- 症例報告：特定の患者の治療を前提とせずに、カルテ等の診療情報を収集・集計し、その結果を報告したもの。1施設における症例集積については、その結果等の合計・解析等によって症例報告に該当しない場合も多いことから、倫理委員会の審査が必要とされる。「未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に係る症例については、臨床ポスターでの発表は不可とし、口頭・一般ポスター・特別講演・招待講演での発表は可とする。
- 疫学研究：複数の医療機関に依頼し、診療情報を収集・集計し、解析して新たな知見を得た、あるいは治療法の有用性を調べたもの。倫理委員会の承認が必要である。
- 臨床研究：通常診療を超えた医療行為で研究目的のもの、また通常診療の医療行為でも群間比較したもの。倫理委員会の承認が必要である。

A会場（第1日）

プログラム

A会場（神奈川県民ホール 2F 大ホール）

第1日 5月24日（金）

8:30 受付開始

9:15 開会式

シンポジウム I (9:20~10:50)

低侵襲・高効率の歯周外科

座長 日本大学松戸歯学部歯周治療学講座 小方 頼昌 先生

歯周外科治療における低侵襲・高効率のアプローチ

東京都中央区開業 長谷川 嘉昭 先生

歯科用コーンビームCTと3Dプリンターによる画像診断からのアプローチ

鶴見大学歯学部口腔顎顔面放射線・画像診断学講座 小林 馨 先生

高効率の再生を期待したリグロス®の検証と今後のアプローチ

大阪大学大学院歯学研究科歯周病分子病態学 村上 伸也 先生

理事長所信表明：総会・評議員会・表彰式 (11:00~12:20)

学会学術賞受賞記念講演 (13:20~14:00)

座長 東北大学大学院歯学研究科口腔生物学講座歯内歯周治療学分野 山田 聡 先生

歯周病と循環器疾患の関連解明を目指す基礎的および臨床的解析

神奈川歯科大学口腔統合医療学講座歯周病学分野 青山 典生 先生

生体材料と生理活性物質を応用した *In situ* 歯周組織再生

アプローチに関する研究

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野 白方 良典 先生

AAP 会長講演 (14:10~14:40)

座長 大阪大学大学院歯学研究科歯周病分子病態学 村上 伸也 先生

AAP Update: Science, Education, and Camaraderie

President of AAP, Cupertino, CA Dr. Richard Kao

特別講演（15：00～16：40）

座長 鶴見大学歯学部歯周病学講座 五味 一博 先生
二階堂歯科医院 二階堂 雅彦 先生

Papilla preservation flaps and microsurgery to enhance wound stability and periodontal regeneration at intrabony and furcation defects

Periodontology Unit of the Faculty Dentistry, The University of Hong Kong
Prof. Maurizio Tonetti

B会場（神奈川県民ホール 2F 小ホール）

一般演題回演 1 O-01～O-07（9：30～10：50）

座長 徳島大学大学院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野 湯本 浩通 先生

O-01

再生医療におけるMSCの代替細胞としてのHUCPVC

○野々山 駿¹, 唐木田 丈夫², 山本 竜司², 長野 孝俊¹, 山越 康雄², 五味 一博¹
(鶴見大学歯学部歯周病学講座¹, 鶴見大学歯学部分子生化学講座²)

HUCPVC as an alternative cell of MSC in regenerative medicine

○Shun Nonoyama¹, Takeo Karakida², Ryuji Yamamoto², Takatoshi Nagano¹,
Yasuo Yamakoshi², Kazuhiro Gomi¹

(Department Periodontology Tsurumi University School of Dental Medicine¹,
Department Biochemistry and Molecular Biology Tsurumi University²)

O-02

歯肉幹細胞由来エクソソームは歯根膜細胞のRANKL発現を抑制する

○中尾 雄紀, 福田 隆男, 讃井 彰一, 田中 麗, 渡邊 ゆかり, 大和 寛明,
四本 かれん

(九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野)

Exosome from TNF- α -treated GMSCs suppresses RANKL expression in periodontal ligament cells

○Yuki Nakao, Takao Fukuda, Terukazu Sanui, Urara Tanaka, Yukari Watanabe,
Hiroaki Yamato, Karen Yotsumoto

(Department of Periodontology Division of Oral Rehabilitation Faculty of Dental Science
Kyushu University)

O-03

骨芽細胞コミットメント制御因子の探索

○上田 亜美, 岩山 智明, 富田 貴和子, 松本 修治, 村上 伸也

(大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座歯周病分子病態学(口腔治療学教室))

Identification of commitment control factors for osteoblasts

○Tsumumi Ueda, Tomoaki Iwayama, Kiwako Tomita, Shuji Matsumoto,
Shinya Murakami

(Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry, Suita,
Osaka, Japan)

B会場 (第1日)

- O-04 軟骨分化誘導を施した間葉系幹細胞集塊 Clumps of MSCs/ECM complexes による骨再生に及ぼす影響
○堀越 励¹, 加治屋 幹人¹, 竹脇 学¹, 小松 奈央¹, 本池 総太¹, 小川 智也¹, 曾根 久勝¹, 岩田 倫幸¹, 武田 克浩¹, 應原 一久¹, 水野 智仁¹, 藤田 剛¹, 栗原 英見^{1,2}
(広島大学大学院医歯薬保健学研究院応用生命科学部門歯周病態学研究室¹, 株式会社ツーセル²)
Effect of chondro-inductive Clumps of MSCs/ECM complexes on bone regeneration
○Susumu Horikoshi¹, Mikihito Kajiya¹, Manabu Takewaki¹, Nao Komatsu¹, Souta Motoike¹, Tomoya Ogawa¹, Hisakatsu Sone¹, Tomoyuki Iwata¹, Katsuhiko Takeda¹, Kazuhisa Ouhara¹, Noriyoshi Mizuno¹, Tsuyoshi Fujita¹, Hidemi Kurihara^{1,2}
(Department of Periodontal Medicine, Division of Applied Life Sciences, Institute of Biomedical & Health Sciences, Hiroshima University¹, Two Cells Co.Ltd.²)
座長 東京歯科大学歯周病学講座 齋藤 淳 先生
- O-05 標識保持細胞の追跡による歯根膜間葉系幹細胞の同定
○富田 貴和子, 岩山 智明, 上田 亜美, 松本 修治, 村上 伸也
(大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座 (口腔治療学教室))
Identification of mesenchymal stem cells in periodontal ligament by chasing label retaining cells
○Kiwako Tomita, Tomoaki Iwayama, Tsugumi Ueda, Syuji Matsumoto, Sinya Murakami
(Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry)
- O-06 多孔性ハイブリッド・ナノゲルとダイレクト・リプログラミングを用いた新規骨再生療法の開発
○佐藤 良樹¹, 山本 健太¹, 堀口 智史¹, 中井 敬¹, 足立 哲也¹, 足立 圭司¹, 大迫 文重¹, 雨宮 傑^{1,2}, 山本 俊郎¹, 金村 成智¹
(京都府立医科大学大学院医学研究科歯科口腔科学¹, 京都中部総合医療センター 歯科・歯科口腔外科²)
Development of new bone regeneration therapy using porous hybrid nanogel and direct reprogramming.
○Yoshiki Sato¹, Kenta Yamamoto¹, Satoshi Horiguchi¹, Kei Nakai¹, Tetsuya Adachi¹, Keiji Adachi¹, Fumishige Oseko¹, Takeshi Amemiya^{1,2}, Yamamoto Toshiro¹, Narisato Kanamura¹
(Department of Dental Medicine, Kyoto Prefectural University of Medicine Graduate School of Medical Science¹, Oral and Maxillofacial Surgery, Kyoto Chubu Medical Center²)
- O-07 SPOCK-1 upregulation is a novel epithelial mesenchymal transition (EMT) inducer in calcium channel blocker-induced gingival overgrowth
○Alshargabi Yahya Fara Sallam Rehab, Tomomi Sano, Akiko Yamashita, Misaki Iwashita, Taiki Sanada, Takao Fukuda, Terukazu Sanui, Fusanori Nishimura
(Faculty of Dental Science, Kyushu University)

一般演題口演③ O-15~O-20 (13:20~14:30)**座長 慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室 中川 種昭 先生**

- O-15 脂肪・歯周組織で発現誘導される miRNA による抗炎症効果の検討
 ○眞田 大樹¹, 佐野 朋美¹, 松永 紘明¹, 岩下 未咲¹, 山下 明子¹, Rehab Alshargabi¹, 兼松 隆², 西村 英紀¹
 (九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野¹, 広島大学大学院医歯薬保健学研究院 基礎生命科学部門 細胞分子薬理学研究室²)
 Study on the anti-inflammatory effect of miRNA induced in inflamed adipose/periodontal tissue
 ○Taiki Sanada¹, Tomomi Sano¹, Hiroaki Matsunaga¹, Misaki Iwashita¹, Akiko Yamashita¹, Rehab Alshargabi¹, Takashi Kanematsu², Fusanori Nishimura¹
 (Department of Periodontology Division of Oral Rehabilitation Faculty of Dental Science Kyushu University¹, Department of Cellular and Molecular Pharmacology, Hiroshima University²)
- O-16 歯周病原細菌による IL-1β の活性化に対するスルホニル尿素薬の影響
 ○河原 ゆり¹, 金子 高士², 吉永 泰周¹, 有田 陽一¹, 笠 孝成¹, 中村 恵子², 古賀 千尋², 吉村 篤利³, 坂上 竜資¹
 (福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野¹, 福岡歯科大学口腔医療センター², 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科歯周歯内治療学分野³)
 The effects of sulfonyleureas on the activation of IL-1β induced by periodontopathic bacteria
 ○Yuri Kawahara¹, Takashi Kaneko², Yasunori Yoshinaga¹, Youichi Arita¹, Takanori Ryu¹, Keiko Nakamura², Chihiro Koga², Atsutoshi Yoshimura³, Ryuji Sakagami¹
 (Section of Periodontology, Department of Odontology, Fukuoka Dental College¹, Center for Oral Diseases, Fukuoka Dental College², Department of Periodontology and Endodontology, Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences³)
- O-17 DMP-1 遺伝子座アンチセンス非翻訳長鎖 RNA による口腔上皮由来細胞の遊走能制御
 ○鈴木 茂樹, 袁 航, 栗田 真夏, 大森 雅人, 根本 英二, 山田 聡
 (東北大学大学院歯学研究科口腔生物学講座歯内歯周治療学分野)
 Lon non-coding RNA transcribed from the antisense strand of DMP-1 gene locus regulates the migratory ability of oral epithelial cells
 ○Shigeki Suzuki, Hang Yuan, Manatsu Kurita, Masato Oomori, Eiji Nemoto, Satoru Yamada
 (Department of Periodontology and Endodontology, Tohoku University Graduate School of Dentistry)
- 座長 九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野 西村 英紀 先生**
- O-18 高血糖状態が歯肉上皮の細胞接着に及ぼす影響
 ○生川 由貴, 柏木 陽一郎, 森本 千晶, 沢田 啓吾, 竹立 匡秀, 村上 伸也
 (大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座)
 Effects of hyperglycemic condition on the cell adhesion of gingival epithelial cells
 ○Yuki Narukawa, Yoichiro Kashiwagi, Chiaki Morimoto, Keigo Sawada, Masahide Takedachi, Shinya Murakami
 (Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry)

B会場・C会場 (第1日)

O-19

最終糖化産物はヒト口腔上皮細胞のリポカリン2発現を増加する

○木戸 理恵¹, 廣島 佑香², 生田 貴久¹, 吉田 賀弥³, 稲垣 裕司¹, 成石 浩司¹,
尾崎 和美⁴, 木戸 淳一¹, 湯本 浩通¹

(徳島大学大学院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野¹, 徳島大学大学院医歯薬学研究部
口腔微生物学分野², 徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔保健教育学分野³, 徳島大学大
学院医歯薬学研究部口腔保健支援学分野⁴)

Advanced glycation end-products increase lipocalin 2 expression in human oral epithelial cells

○Rie Kido¹, Yuka Hiroshima², Takahisa Ikuta¹, Kaya Yoshida³, Yuji Inagaki¹,
Koji Naruishi¹, Kazumi Ozaki⁴, Junichi Kido¹, Hiromichi Yumoto¹

(Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical Sciences,
Tokushima University¹, Department of Oral Microbiology, Institute of Biomedical
Sciences, Tokushima University², Department of Oral Healthcare Educations, Institute of
Biomedical Sciences, Tokushima University³, Department of Oral Health Care
Promotion, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University⁴)

O-20

エリスロマイシンのDel-1再誘導による炎症性骨吸収抑制効果の検証

○田村 光^{1,2,3}, 前川 知樹^{2,3}, 土門 久哲^{2,3}, 日吉 巧^{1,2}, 米澤 大輔⁴, 永井 康介²,
前田 健康³, 寺尾 豊^{2,3}, 多部田 康一¹

(新潟大学医歯学総合科歯周診断・再建学分野¹, 新潟大学医歯学総合研究科微生物感染
症学分野², 新潟大学医歯学総合研究科高度口腔機能教育センター³, 新潟大学医歯学総合
研究科口腔生命福祉学分野⁴)

The effect of the erythromycin by rescuing Del-1 on inflammatory bone loss

○Hikaru Tamura^{1,2,3}, Tomoki Maekawa^{2,3}, Hisanori Domon^{2,3}, Takumi Hiyoshi^{1,2},
Daisuke Yonezawa⁴, Kousuke Nagai², Takeyasu Maeda³, Yutaka Terao^{2,3},
Kouichi Tabeta¹

(Division of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata
University¹, Division of Microbiology and Infectious Diseases, Graduate School of
Medical and Dental Sciences, Niigata University², Research Center for Advanced Oral
Science, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata University³, Division
of Oral Science for Health Promotion, Graduate School of Medical and Dental Sciences,
Niigata University⁴)

C会場 (神奈川県民ホール 6F 大会議室)

一般演題回演② O-08~O-14 (9:30~10:50)

座長 新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命福祉学講座口腔保健学分野 山崎 和久 先生

O-08

Porphyromonas gingivalis 由来LPSによる心疾患発症における心筋βアドレナリン受容体シグナル
の重要性

○松尾 一期¹, 川村 直矢¹, 長野 孝俊¹, 奥村 敏², 五味 一博¹
(鶴見大学歯学部歯周病学講座¹, 鶴見大学歯学部生理学講座²)

Myocardial β-adrenergic receptor signaling plays an important role for the development of
cardiac diseases induced by *Porphyromonas gingivalis* LPS

○Ichiro Matsuo¹, Naoya Kawamura¹, Takatoshi Nagano¹, Satoshi Okumura²,
Kazuhiro Gomi¹

(Tsurumi University School of Dental Medicine Department of Periodontology¹,
Tsurumi University School of Dental Medicine Department of Physiology²)

- O-09 結紮誘導菌周炎マウスの炎症菌周組織におけるRNAシーケンスを用いた発現変動遺伝子の解析
 ○前川 祥吾¹, 鬼塚 理², 片桐 さやか¹, 佐々木 直樹¹, 渡辺 数基¹, 大津 杏理³, 駒崎 利奈¹, 小倉 康平⁴, 秋山 徹⁴, 新田 浩⁵, 和泉 雄一^{1,6}, 岩田 隆紀¹
 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野¹, 九州歯科大学口腔機能学講座 歯周病学分野², 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科生涯口腔保健衛生学分野³, 国立国際医療研究センター研究所感染症制御研究部 病原微生物学研究室⁴, 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯科医療行動科学分野⁵, 総合南東北病院オーラルケア・ペリオセンター⁶)
 Differentially expressed genes analysis by RNA sequencing: Inflamed periodontal tissue of ligature-induced periodontitis in mice
 ○Shogo Maekawa¹, Satoru Onizuka², Sayaka Katagiri¹, Naoki Sasaki¹, Kazuki Watanabe¹, Anri Ohtsu³, Rina Komazaki¹, Kohei Ogura⁴, Tohru Miyoshi-Akiyama⁴, Hiroshi Nitta⁵, Yuichi Izumi^{1,6}, Takanori Iwata¹
 (Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University¹, Division of Periodontology, Kyushu Dental University², Department of Lifetime Oral Health Care Sciences, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University³, Pathogenic Microbe Laboratory, Research Institute, National Center for Global Health and Medicine⁴, Behavioral Dentistry, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University⁵, Oral Care Perio Center, Southern TOHOKU Research Institute for Neuroscience⁶)
- O-10 絹糸結紮実験的歯周炎モデルマウスの歯周炎発症過程における歯肉上皮組織の細胞動態について
 ○竹村 翼, 藤田 剛, 應原 一久, 松田 真司, 加治屋 幹人, 田利 美沙子, 岩田 倫幸, 水野 智仁, 栗原 英見
 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科歯周病態学分野研究室)
 The developing process of periodontitis in gingival epithelial tissues on ligature-induced experimental periodontitis in mice
 ○Tasuku Takemura, Tsuyoshi Fujita, Kazuhisa Ouhara, Shinji Matsuda, Mikihiro Kajiya, Misako Tari, Tomoyuki Iwata, Noriyoshi Mizuno, Hidemi Kurihara
 (Department of Periodontal Medicine Institute of Biomedical & Health Sciences, Hiroshima University)
- O-11 *Aggregatibacter actinomycetemcomitans*による歯周炎重症化メカニズムの解析
 ○日吉 巧^{1,2}, 土門 久哲^{2,3}, 前川 知樹^{1,2,3}, 永井 康介², 田村 光^{1,2,3}, 高橋 直紀¹, 吉田 明弘⁴, 寺尾 豊², 多部田 康一¹
 (新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科 微生物感染症学分野², 新潟大学大学院医歯学総合研究科高度口腔機能教育研究センター³, 松本歯科大学口腔細菌学講座⁴)
 Analysis of the mechanism underlying accelerated periodontal disease associated with *Aggregatibacter actinomycetemcomitans*
 ○Takumi Hiyoshi^{1,2}, Hisanori Doman^{2,3}, Tomoki Maekawa^{1,2,3}, Kousuke Nagai², Hikaru Tamura^{1,2,3}, Naoki Takahashi¹, Akihiro Yoshida⁴, Yutaka Terao², Koichi Tabeta¹
 (Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata, Japan¹, Division of Microbiology and Infectious Diseases, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata, Japan², Research Center for Advanced Oral Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata, Japan³, Department of Oral Microbiology, Matsumoto Dental University, Shiojiri, Japan⁴)

C会場 (第1日)

座長 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野 高柴 正悟 先生

O-12

腸内細菌の変動が歯周炎の発症・進行に与える影響の解析

○佐藤 圭祐^{1,2}, 松川 由実¹, 原 実生^{1,2}, 竹内 麻衣^{1,2}, 都野 隆博^{1,2}, 松岸 葵^{1,2},
山崎 恭子^{1,2}, 多部田 康一¹, 山崎 和久²

(新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔保健学分野²)

Analysis the effects of gut microbiota on periodontitis

○Keisuke Sato^{1,2}, Yumi Matsukawa¹, Miki Hara^{1,2}, Mai Takeuchi^{1,2}, Takahiro Tsuzuno^{1,2},
Aoi Matsugishi^{1,2}, Kyouko Yamazaki^{1,2}, Kouichi Tabeta¹, Kazuhisa Yamazaki²

(Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata, Japan¹, Research Unit for Oral-Systemic Connection, Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata, Japan²)

O-13

*Porphyromonas gingivalis*がNASH病態形成に与える影響の解析

○山崎 恭子^{1,2}, 中島 麻由佳^{1,2}, 竹内 麻衣^{1,2}, 原(山田) 実生^{1,2}, 都野 隆博^{1,2}, 松岸 葵^{1,2},
松川(松田) 由美², 佐藤 圭祐², 高橋 直紀², 多部田 康一², 山崎 和久¹

(新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔保健学分野¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野²)

Effect of orally administered *Porphyromonas gingivalis* on the pathogenesis of NASH

○Kyoko Yamazaki^{1,2}, Mayuka Nakajima^{1,2}, Mai Takeuchi^{1,2}, Miki Hara (Yamada)^{1,2},
Takahiro Tsuzuno^{1,2}, Aoi Matsugishi^{1,2}, Yumi Matsukawa (Matsuda)², Keisuke Sato²,
Naoki Takahashi², Koichi Tabeta², Kazuhisa Yamazaki¹

(Research Unit for Oral-Systemic Connection, Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata, Japan¹, Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences²)

O-14

歯周基本治療が末梢血単核球におけるインフラマソームプライミング状態に及ぼす影響

○樋口 賀奈子, 尾崎 幸生, 山下 恭徳, Sm Ziauddin, 吉村 篤利

(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科歯周歯内治療学分野)

The effect of initial periodontal therapy on inflammasome priming in peripheral blood mononuclear cells

○Kanako Higuchi, Yukio Ozaki, Yasunori Yamashita, Sm Ziauddin, Atsutoshi Yoshimura
(Department of Periodontology and Endodontology, Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences)

ランチセッションI (12:20~13:10)

共催：株式会社モリタ／ライオン歯科材株式会社

ブラッシングが低下した歯周炎患者のプラークコントロール

北海道大学大学院歯学研究科歯周・歯内療法学教室 菅谷 勉 先生

歯周炎患者データベース化検討会議 (17:40~18:30)

D会場（ワークピア横浜 2F おしどり・くじゃく）

ラッシュセッションII（12：20～13：10）

共催：株式会社フィリップス・ジャパン

超スマート社会の歯周病治療 ～次世代（Society 5.0）の口腔ケア～

愛知学院大学歯学部歯周病学講座 三谷 章雄 先生

E会場（ワークピア横浜 3F かもめ）

ラッシュセッションIII（12：20～13：10）

共催：株式会社ビーブランド・メディコーデンタル

座長 株式会社ビーブランド・メディコーデンタル 尾花 典隆 先生

これで解決！口臭予防

鶴見大学歯学部附属病院口腔機能診療科 中川 洋一 先生

F会場（ワークピア横浜 3F やまゆり）

ラッシュセッションIV（12：20～13：10）

共催：プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社

座長 昭和大学歯学部歯周病学講座 山本 松男 先生

電動歯ブラシと超音波スケーラーの望ましい使用法

東京医科歯科大学歯学部附属病院歯科総合診療部／歯科臨床研修センター 新田 浩 先生

G会場（ワークピア横浜 3F いちょう）

編集連絡委員会（12：20～13：10）

ポスター会場 (横浜産貿ホール 1F)

ポスター掲示	9:00 ~ 10:00
ポスター展示・閲覧	10:00 ~ 16:50
ポスター討論	16:50 ~ 17:30
ポスター撤去	17:30 ~ 18:00

一般演題ポスター P-01~P-44

- P-01 間葉系幹細胞が有する抗炎症作用ならびに骨芽細胞分化能は歯根膜線維芽細胞との細胞間接着によって増強される
○鈴木 啓太¹, 奥山 和枝¹, 永田 光¹, 帖佐 直幸², 村井 治¹, 佐々木 大輔¹, 石崎 明², 八重柏 隆¹
(岩手医科大学歯科保存学講座歯周療法学分野¹, 岩手医科大学生化学講座細胞情報科学分野²)
Enhancement of Anti-Inflammatory and Osteogenic Abilities of Mesenchymal Stem Cells via Cell-to-Cell Adhesion to Periodontal Ligament-Derived Fibroblasts
○Keita Suzuki¹, Kazue Okuyama¹, Hikaru Nagata¹, Naoyuki Chosa², Osamu Murai¹, Daisuke Sasaki¹, Akira Ishisaki², Takashi Yaegashi¹
(Division of Periodontology, Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Iwate Medical University¹, Division of Cellular Biosignal Sciences, Department of Biochemistry, Iwate Medical University²)
- P-02 歯周病原性細菌由来LPSに誘導される炎症応答に対するβ-glucanの作用
○Chuencheewit Thongsiri^{1,2}, 西原 達次², 中島 啓介¹
(九州歯科大学歯周病学分野¹, 九州歯科大学感染分子生物学分野²)
The regulatory effect of β-glucan on the expression of inflammatory cytokines induced by LPS of *Aggregatibacter actinomycetemcomitans* in mice macrophages.
○Chuencheewit Thongsiri^{1,2}, Tatsuji Nishihara², Keisuke Nakashima¹
(Kyushu Dental University, Department of Periodontology¹, Kyushu Dental University, Department of Infectious and Immunology²)
- P-03 β-cyclodextrinによる*Porphyromonas gingivalis*の歯肉上皮細胞内への逃避阻害効果
○森川 拓磨, 財津 有未, 梁 光耀, 有田 卓矢
(サンスター株式会社 研究開発本部)
Inhibition effect of β-cyclodextrin on invasion of *Porphyromonas gingivalis* into the gingival epithelial cells
○Takuma Morikawa, Yumi Zaitso, Kuangyao Liang, Takuya Arita
(Sunstar Inc. R&D)
- P-04 LPS誘導iNOS発現に対するSBEの効果について
○柳瀬 舜佑, 松本 光生, 高田 鮎子, 白井 要, 古市 保志
(北海道医療大学歯周歯内治療学分野)
Effects of Sword been extract on Lipopolysaccharide-induced Expression of Inducible Nitric Oxide Synthase
○Shunsuke Yanase, Kousei Matsumoto, Ayuko Takada, Kaname Shirai, Yasushi Furuichi
(Department of Oral Rehabilitation Division of Periodontology and Endodontology School of Dentistry Health Sciences University of Hokkaido)

- P-05 ビタミン類のヒト歯肉上皮モデルに対する透過性および効果の検討
 ○木平 成子, 財津 有未
 (サンスター株式会社)
 Investigation of permeability and effect of vitamins on human gingival epithelium model
 ○Seiko Kinohira, Yumi Zaitso
 (Sunstar)
- P-06 ラット象牙芽細胞様細胞 (KN-3) に対するアメロジェニンペプチドの影響
 ○嘉藤 弘仁, 田口 洋一郎, 今井 一貴, Yaru Ruan, 塩見 慧, 小淵 健二郎, 高橋 幸達,
 山内 伸浩, 山脇 勲, 梅田 誠
 (大阪歯科大学歯周病学講座)
 Effect of amelogenin in rat odontoblast-like cell
 ○Hirohito Kato, Yoichiro Taguchi, Kazutaka Imai, Yaru Ruan, Kei Shiomi,
 Kenjiro Kobuchi, Saitasu Takahashi, Nobuhiro Yamauchi, Isao Yamawaki,
 Makoto Umeda
 (Department of Periodontology, Osaka Dental University)
- P-07 間葉系幹細胞集塊 Clumps of MSCs/ECM complex による骨組織再生機序の解析
 ○本池 総太¹, 加治屋 幹人¹, 小松 奈央¹, 堀越 励¹, 小川 智也¹, 曾根 久勝¹,
 岩田 倫幸¹, 武田 克浩¹, 應原 一久¹, 水野 智仁¹, 藤田 剛¹, 栗原 英見^{1,2}
 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科歯周病態学研究室¹, 株式会社ツーセル²)
 The assessment of bone regeneration mechanisms by clumps of MSCs/ECM complex
 ○Souta Motoike¹, Mikihito Kajiya¹, Nao Komatsu¹, Susumu Horikoshi¹, Tomoya Ogawa¹,
 Hisakatsu Sone¹, Tomoyuki Iwata¹, Katsuhiko Takeda¹, Kazuhisa Ouhara¹,
 Noriyoshi Mizuno¹, Tsuyoshi Fujita¹, Hidemi Kurihara^{1,2}
 (Department of Periodontal Medicine, Applied Life Sciences, Institute of Biomedical &
 Health Sciences, Graduate School of Biomedical & Health Sciences, Hiroshima
 University¹, Twocells Company, Limited²)
- P-08 ヒト由来歯肉上皮細胞におけるニコチン刺激中断後の炎症反応の検討
 ○五十嵐 寛子^{1,2}, 沼部 幸博¹
 (日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座¹, 東京慈恵会医科大学基盤研究施設 (分子細胞
 生物学)²)
 Evaluation for inflammatory response after nicotine stimulation on human gingival epithelial
 cells
 ○Hiroko Igarashi^{1,2}, Yukihiro Numabe¹
 (Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Tokyo, The Nippon Dental
 University¹, Core Research Facilities for Basic Science (Division of Molecular Cell
 Biology), The Jikei University School of Medicine²)
- P-09 SNAI2は上皮間葉移行におけるTGFβ1誘導AMTN遺伝子の発現を負に調節する
 ○中山 洋平^{1,2}, 鶴屋 祐人¹, 能田 佳祐¹, 高井 瑞穂¹, 岩井 泰伸¹, 小方 頼昌^{1,2}
 (日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 日本大学松戸歯学部口腔科学研究所²)
 SNAI2 downregulates TGFβ1-induced amelotin gene expression in epithelial-mesenchymal
 transition
 ○Yohei Nakayama^{1,2}, Yuto Tsuruya¹, Keisuke Noda¹, Mizuho Takai¹, Yasunobu Iwai¹,
 Yorimasa Ogata^{1,2}
 (Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹,
 Research Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo²)

ポスター会場 (第1日)

- P-10 ラットGBAモデルにおけるキャップ天蓋の透過性が骨増生に及ぼす影響—コラーゲン膜とBio-Oss®の効果について
○小澤 康正¹, 蓮池 聡^{1,2}, 久保田 達也¹, 山本 崇申¹, 渡辺 典久³, 岸田 衛¹, 氏家 久¹, 増田 晴美¹, 奥野 健二¹, 佐藤 秀一^{1,2}
(日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座¹, 日本大学歯学部総合歯学研究所高度先端医療研究部門², 日本大学大学院歯学研究科歯学専攻応用口腔科学分野³)
Impact of barrier permeability on rat calvarial guided bone augmentation model -Effect of collagen membrane and Bio-Oss®
○Yasumasa Ozawa¹, Akira Hasuike^{1,2}, Tatsuya Kubota¹, Takanobu Yamamoto¹, Norihisa Watanabe³, Mamoru Kishida¹, Hisashi Ujiie¹, Harumi Masuda¹, Kenji Okuno¹, Shuichi Sato^{1,2}
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry¹, Division of Advanced Dental Treatment, Dental Research Center, Nihon University School of Dentistry², Division of Applied Oral Sciences, Nihon University Graduate School of Dentistry³)
- P-11 アーティチョーク由来シナロピクリンは*P. gingivalis* LPS誘導性炎症性サイトカイン産生とRANKL誘導性破骨細胞分化を抑制する
○渡辺 典久^{1,2}, 横江 将^{1,2}, 早田 真由美^{2,3}, 田村 宗明², 神尾 宜昌², 田中 清隆⁴, アルナシリ イダマルゴダ⁴, 小方 頼昌⁵, 佐藤 秀一¹, 今井 健一²
(日本大学歯学部歯科保存学第Ⅲ講座¹, 日本大学歯学部細菌学講座², 日本大学歯学部摂食機能療法学講座³, 一丸ファルコス株式会社 開発部⁴, 日本大学松戸歯学部歯周治療学講座⁵)
Inhibitory effects of Cynaropicrin on *P. g.* LPS-induced production of inflammatory cytokines and RANKL-induced osteoclast differentiation
○Norihisa Watanabe^{1,2}, Sho Yokoe^{1,2}, Mayumi Hayata^{2,3}, Muneaki Tamura², Noriaki Kamio², Kiyotaka Tanaka⁴, Arunasiri Iddamalgoda⁴, Yorimasa Ogata⁵, Shuichi Sato¹, Kenichi Imai²
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry¹, Department of Microbiology, Nihon University School of Dentistry², Department of Dysphagia Rehabilitation, Nihon University School of Dentistry³, Department of Research and Development, Ichimaru Pharcos Co. Ltd⁴, Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo⁵)
- P-12 ビタミンE添加状態の*Porphyromonas gingivalis*がヒト骨髓間葉系細胞の酸化ストレスに及ぼす影響
○橋本 直季, 山脇 勲, 田口 洋一郎, 東 仁, 梅田 誠
(大阪歯科大学歯周病学講座)
Effects of *Porphyromonas gingivalis* on oxidant stress of human bone marrow cells in vitamin E.
○Naoki Hashimoto, Isao Yamawaki, Yoichiro Taguchi, Hitoshi Azuma, Makoto Umeda
(Osaka Dental University Department of Periodontology)



- P-13 オートリソソーム形成におけるLAMP-2多量体化の役割
 ○加藤 佑治¹, 寺澤 和恵², 渡部 徹郎², 青木 章¹, 岩田 隆紀³, 横山 三紀²
 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科医歯学系専攻生体支持組織学講座歯周病学分野¹, 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科医歯学系専攻生体支持組織学講座硬組織病態生化学分野², 東京女子医科大学先端生命医科学研究所³)
 Role of LAMP-2 Oligomerization in Autolysosome Formation
 ○Yuji Kato¹, Kazue Terasawa², Tetsuro Watabe², Akira Aoki¹, Takanori Iwata³, Miki Yokoyama²
 (Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University¹, Department of Biochemistry, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University², The Institute of Advanced Biomedical Engineering and Science, Tokyo Women's Medical University³)
- P-14 グリチルチリン酸ジカリウムの炎症性サイトカイン発現抑制効果を増強する植物エキスの探索
 ○芝 典江¹, 宮内 睦美², 古庄 寿子², 岩崎 沙織¹, 清水 梨加¹, 太田 耕司³, 高田 隆²
 (アース製薬株式会社¹, 広島大学大学院医歯薬保健学研究科口腔顎顔面病理病態学講座², 広島大学大学院医歯薬保健学研究科医歯薬学専攻 歯学講座口腔外科学³)
 Effects of plant extracts on dipotassium glycyrrhizinate induced inhibition of inflammatory cytokines
 ○Fumie Shiba¹, Mutsumi Miyauchi², Hisako Furusho², Saori Iwasaki¹, Rika Shimizu¹, Koji Ohta³, Takashi Takata²
 (Earth Corporation¹, Department of Oral and Maxillofacial Pathobiology, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University², Department of Oral and Maxillofacial Surgery, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University³)
- P-15 *Porphyromonas gingivalis* (P.g.) FimA Type II, Type IVの血清抗体価は歯周炎関連早産のマーカーになる
 ○高木 ひかる¹, 古庄 寿子², 宮内 睦美², 應原 一久³, 藤田 剛³, 占部 智⁴, 新谷 智章⁵, 栗原 英美^{3,5}, 工藤 美樹⁴, 高田 隆²
 (広島大学歯学部歯学科5年生¹, 広島大学大学院医歯薬保健学研究科 口腔顎顔面病理病態学², 広島大学大学院医歯薬保健学研究科 歯周病態学³, 広島大学大学院医歯薬保健学研究科 産婦人科学⁴, 広島大学病院 口腔検査センター⁵)
 Serum antibody titer against FimA Type II, Type IV of *Porphyromonas gingivalis* (P.g.) is a possible marker for periodontiti-associated preterm birth.
 ○Hikaru Takagi¹, Hisako Furusho², Mutsumi Miyauchi², Kazuhisa Ouhara³, Tsuyoshi Fujita³, Satoshi Urabe⁴, Tomoaki Shintani⁵, Hidemi Kurihara^{3,5}, Yoshiki Kudo⁴, Takashi Takata²
 (School of Dentistry, Hiroshima University¹, Department of Oral Maxillofacial Pathobiology, Hiroshima University², Department of Periodontal Medicine, Hiroshima University³, Department of Obstetrics and Gynecology, Hiroshima University⁴, Center for Oral Clinical Examination, Hiroshima University⁵)

ポスター会場 (第1日)

- P-16 JAK阻害薬による関節リウマチ患者の歯周病の改善
○小林 哲夫^{1,2}, 吉江 弘正²
(新潟大学医歯学総合病院歯科総合診療部¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野²)
Improvement of periodontal disease condition by JAK inhibitor in patients with rheumatoid arthritis
○Tetsuo Kobayashi^{1,2}, Hiromasa Yoshie²
(General Dentistry and Clinical Education Unit, Niigata University Medical and Dental Hospital¹, Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences²)
- P-17 慢性歯周炎患者唾液中のEBVと*P. gingivalis*の歯周基本治療前後での変化
○池田 頼宣¹, 加藤 彩子¹, 今井 健一², 小方 頼昌¹
(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 日本大学歯学部細菌学講座²)
Quantitative changes of EBV DNA and *P. gingivalis* in saliva before and after initial periodontal therapy in chronic periodontitis patients
○Yorinobu Ikeda¹, Ayako Kato¹, Kenichi Imai², Yorimasa Ogata¹
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹, Department of Microbiology, Nihon University School of Dentistry²)
- P-18 歯周炎誘発動物モデルに対する排膿散及湯の影響
○王 宝禮¹, 佐藤 哲夫², 倉 知子³, 板井 丈治⁴, 益野 一哉¹, 今村 泰弘⁵
(大阪歯科大学歯科医学教育開発室¹, 佐藤歯科², 倉歯科³, 大森東歯科クリニック⁴, 松本歯科大学歯科薬理学講座⁵)
Effect of hainosankyuto to a periodontitis animal model
○Hourai Oh¹, Tetsuo Sato², Tomoko Kura³, Joji Itai⁴, Kazuya Masuno¹, Yasuhiro Imamura⁵
(Osaka Dental University Department of Dent. Edu.¹, Sato Dental Clinic², Kura Dental Clinic³, Oomori Higashi Dental Clinic⁴, Matsumoto Dental University Department of Pharmacology⁵)
- P-19 *Porphyromonas gingivalis*口腔投与がDSS誘導性実験的腸炎におよぼす影響の解析
○都野 隆博^{1,2}, 高橋 直紀¹, 竹内 麻衣¹, 原 実生¹, 中島 麻由佳¹, 多部田 康一¹, 山崎 和久²
(新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔保健学分野²)
Oral administration of *Porphyromonas gingivalis* aggravates DSS-induced intestinal inflammation in mouse
○Takahiro Tsuzuno^{1,2}, Naoki Takahashi¹, Mai Takeuchi¹, Miki Hara¹, Mayuka Nakajima¹, Koichi Tabeta¹, Kazuhisa Yamazaki²
(Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata, Japan¹, Research Unit for Oral-Systemic Connection, Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata, Japan²)



- P-20 *Porphyromonas gingivalis* 感染により誘導される高LDL血症はTRPV1欠損マウスにおいて増悪する
 ○野中 由香莉¹, 原 実生¹, 竹内 麻衣¹, 松岸 葵^{1,2}, 山崎 和久², 多部田 康一¹
 (新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔保健学分野²)
 Elevation of LDL cholesterol induced by *Porphyromonas gingivalis* infection is exacerbated in TRPV1 deficient mice
 ○Yukari Nonaka¹, Miki Hara¹, Mai Takeuchi¹, Aoi Matsugishi^{1,2}, Kazuhisa Yamazaki², Koichi Tabeta¹
 (Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences¹, Research Unit for Oral-Systemic Connection, Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences²)
- P-21 ペプチジルアルギニン脱イミノ化酵素は口腔粘膜の角化に関与する
 ○有田 晴一¹, 八田 光世², 内田 邦敏², 笠 孝成¹, 山崎 純³, 坂上 竜資¹
 (福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野¹, 福岡歯科大学細胞分子生物学講座分子機能制御学分野², 日本大学生物資源科学部獣医学科獣医薬理学³)
 Peptidylarginine deiminase is involved in the cornification of the oral mucosa
 ○Seiichi Arita¹, Mitsutoki Hatta², Kunitoshi Uchida², Takanori Ryu¹, Jun Yamazaki³, Ryuji Sakagami¹
 (Section of Periodontology, Department of Odontology, Fukuoka Dental College¹, Section of Cellular and Molecular Regulation, Department of Physiological Science and Molecular Biology, Fukuoka Dental College², Laboratory of Veterinary Pharmacology, Department of Veterinary Medicine, College of Bioresource Sciences, Nihon University³)
- P-22 マウスの顎骨の発育におけるCGRPと各種マーカーの動態
 ○前田 祐貴^{1,2}, 小川 智久¹, 三輪 容子², 佐藤 巖²
 (日本歯科大学附属病院¹, 日本歯科大学生命歯学部解剖学第一講座²)
 Expression of CGRP and various markers in the developing mouse mandible.
 ○Yuuki Maeda^{1,2}, Tomohisa Ogawa¹, Yoko Miwa², Iwao Sato²
 (The Nippon Dental University Hospital¹, The Nippon Dental University Life of Science Dentistry, Department Anatomy²)
- P-23 炭酸アパタイト製人工骨上で形成された新生骨の組織学的評価
 ○加藤 伸一, 重光 勇介, 増田 聖, 石原 容子, 山中 克之, 熊谷 知弘
 (株式会社ジーシー)
 Histological evaluation of new bone formed on the carbonate apatite bone graft substitute.
 ○Shinichi Kato, Yusuke Shigemitsu, Hijiri Masuda, Yoko Ishihara, Katsuyuki Yamanaka, Tomohiro Kumagai
 (GC Corporation)

ポスター会場 (第1日)

- P-24 塩化セチルピリジニウムで処理したハイドロキシアパタイト上の唾液由来複合菌種からなるバイオフィルムの経時的観察
○秋山 智寛¹, 山口 依里香¹, 犬伏 順也¹, 武藤 真輝², 尾花 望^{3,5}, 野村 暢彦^{4,5}
(サンスター株式会社研究開発本部¹, 筑波大学大学院生命環境科学研究科², 筑波大学医学医療系トランスボーダー医学研究センター³, 筑波大学生命環境系⁴, 微生物サステイナビリティ研究センター⁵)
Temporal observation of saliva-derived biofilm on hydroxyapatite treated with cetylpyridinium chloride
○Tomohiro Akiyama¹, Erika Yamaguchi¹, Junya Inubushi¹, Naoki Muto², Nozomu Obana^{3,5}, Nobuhiko Nomura^{4,5}
(Sunstar Inc. R&D¹, Graduate School of Life and Environmental Sciences, University of Tsukuba², Transborder Medical Research Center, Faculty of Medicine, University of Tsukuba³, Faculty of Life and Environmental Sciences, University of Tsukuba⁴, Microbiology Research Center for Sustainability (MiCS)⁵)
- P-25 抗菌光線力学療法の歯周病原細菌に対する殺菌能についての比較検討
○吉川 佳織¹, 林 鋼兵¹, 竹ノ谷 淳^{1,2}, 脇田 有貴¹, 辰巳 順一¹, 申 基喆¹
(明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野¹, 明海大学PDI埼玉歯科診療所²)
Comparative study on antimicrobial photodynamic therapy for bactericidal activity against periodontal pathogenic bacteria
○Kaori Yoshikawa¹, Kohei Hayashi¹, Jyun Takenoya^{1,2}, Yuki Wakita¹, Junichi Tatsumi¹, Kitetsu Shin¹
(Department of Oral Biology and Tissue Engineering Division of Periodontology Meikai University School of Dentistry¹, Meikai University PDI Saitama Clinic²)
- P-26 コメ由来ペプチド Amy I-1-18, アミノ酸置換体が *Porphyromonas gingivalis* バイオフィルムに及ぼす影響
○松岸 葵^{1,2}, 野中 由香莉¹, 竹内 麻衣¹, 原 実生¹, 土門 久哲³, 山崎 和久², 多部田 康一¹
(新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔保健学分野², 新潟大学大学院医歯学総合研究科微生物感染症学分野³)
Effects of Amy I-1-18 peptide from rice and its amino acid substitutions on *Porphyromonas gingivalis* biofilm
○Aoi Matsugishi^{1,2}, Yukari Nonaka¹, Mai Takeuchi¹, Miki Hara¹, Hisanori Domon³, Kazuhisa Yamazaki², Koichi Tabeta¹
(Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences¹, Research Unit for Oral-Systemic Connection, Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences², Division of Microbiology and Infectious Diseases, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences³)



- P-27 Diamond-like carbon膜コーティング・チタンのバイオフィーム形成抑制効果の検討
 ○真柳 弦¹, 佐藤 秀明², 石幡 浩志³, 吉川 亮太⁴, 藤本 佑典⁴, 山田 聡³,
 高橋 信博¹
 (東北大学大学院歯学研究科口腔生物学講座口腔生化学分野¹, 東京都市大学工学部機械工学科², 東北大学大学院歯学研究科口腔生物学講座歯内歯周治療学分野³, 株式会社野村鍍金⁴)
- Inhibitory effects of titanium coating with diamond-like carbon film on dental biofilm formation
 ○Gen Mayanagi¹, Hideaki Sato², Hiroshi Ishihata³, Ryota Yoshikawa⁴, Yusuke Fujimoto⁴,
 Satoru Yamada³, Nobuhiro Takahashi¹
 (Division of Oral Biology Oral Ecology and Biochemistry, Tohoku University Graduate School of Dentistry¹, Department of Mechanical Engineering, Tokyo City University²,
 Division of Periodontology and Endodontology, Tohoku University Graduate School of Dentistry³, Nomura Plating Co., LTD⁴)
- P-28 両性界面活性剤によるバイオフィーム分散効果の検証
 ○花田 栄, 秋山 智寛, 山口 依里香, 横見 尚桂
 (サンスター株式会社研究開発本部)
 Evaluation of biofilm dispersion by ampholytic surfactant
 ○Sakae Hanada, Tomohiro Akiyama, Erika Yamaguchi, Naoka Yokomi
 (Sunstar Inc. R&D)
- P-29 歯科用CTならびに3Dプリンターを用いた歯周組織再生手術支援
 ○鈴木 綾香, 深谷 芽吏, 丹羽 堯彦, 船津 太一郎, 八島 章博, 長野 孝俊,
 五味 一博
 (鶴見大学歯学部歯周病学講座)
 Support for periodontal tissue regeneration surgery using dental CT and 3D printer
 ○Ayaka Suzuki, Meri Fukaya, Akihiko Niwa, Taichiro Funatsu, Akihiro Yashima,
 Takatoshi Nagano, Kazuhiro Gomi
 (Tsurumi University School of Dental Medicine, Department of Periodontology)
- P-30 新規歯周組織再生剤「リグロス®」を用いた再生療法の臨床成績
 ○平河 孝之助¹, 有田 晴一¹, 加来 伸哉¹, 井殿 文菜², 吉永 泰周¹, 坂上 竜資¹
 (福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野¹, 福岡歯科大学口腔歯学部²)
 Clinical results of the regeneration therapy using new periodontal regeneration material REGROTH®
 ○Konosuke Hirakawa¹, Seiiti Arita¹, Shinya Kaku¹, Ayana Iden², Yasunori Yoshinaga¹,
 Ryuji Sakagami¹
 (Section of Periodontology, Department of Odontology, Fukuoka Dental College¹,
 Faculty of Oral Dentistry, Fukuoka Dental College²)
- P-31 歯周組織再生療法における付着歯肉と歯肉の厚みを考慮した難易度分類について
 ○片山 明彦¹, 船登 彰芳², 齋藤 淳³, 中川 種昭⁴
 (有楽町デンタルオフィス¹, なぎさ歯科², 東京歯科大学歯周病学講座³, 慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室⁴)
 Classification with degree of difficulty in consideration of Keratinized tissue width and gingival thickness in periodontal regenerative therapy:a case series
 ○Akihiko Katayama¹, Akiyoshi Funato², Atushi Saitou³, Taneaki Nakagawa⁴
 (Yurakucho Dental Office¹, Nagisa Dental Clinic², Department of Periodontology,
 Tokyo Dental College³, Department of Dentistry and Oral Surgery, Keio University School of Medicine⁴)

ポスター会場 (第1日)

- P-32 伸縮性を付与した吸収性メンブレンのGTR操作性
○坂口 祐亮, 豊永 恭平, 坂井 裕大, 加藤 伸一, 山中 克之, 熊谷 知弘
(株式会社ジーシー)
Operability for GTR therapy of elastic resorbable membrane
○Yusuke Sakaguchi, Kyohei Toyonaga, Yuuhiro Sakai, Shinichi Kato,
Katsuyuki Yamanaka, Tomohiro Kumagai
(GC Corporation)
- P-33 適切な術式で自家歯牙移植を成功させるために ~移植歯と移植床の分類~
○中村 貴則
(寺子屋塾)
In order to successfully select an appropriate surgical procedure for autotransplantation of
tooth~Classification of transplanted tooth and recipient site~
○Takanori Nakamura
(Terakoya juku)
- P-34 歯ブラシを考える 低侵襲・高効率の歯周治療に寄与する歯周ポケット清掃
特許「電動歯ブラシ用歯周ポケット内気泡発生アタッチメントブラシ」を用いての症例
○尾上 宏
(尾上歯科医院)
When considering the toothbrush, minimal invasiveness with high efficiency contributes to
effective periodontal treatment (cleaning of gum pocket)
○Hiroshi Onoue
(Onoue Dental Clinic)
- P-35 山型歯ブラシのプラーク除去効果について
○石黒 梓¹, 小林 一行¹, 渡辺 孝章¹, 長谷川 友美², 梶田 恵介², 玉木 裕子¹
(鶴見大学短期大学部歯科衛生科¹, 小林製薬株式会社²)
Plaque removal efficiency of *mountain-shaped* bristle toothbrush
○Azusa Ishiguro¹, Kazuyuki Kobayashi¹, Takaaki Watanabe¹, Tomomi Hasegawa²,
Keisuke Kajita², Yuko Tamaki¹
(Department of Dental Hygiene, Tsurumi Junior College¹, Kobayashi Pharmaceutical
Co., Ltd.²)
- P-36 歯内歯周病変における歯周病細菌検査の有用性の検討
○清水 伸太郎, 長澤 敏行, 白井 要, 門 貴司, 加藤 幸紀, 古市 保志
(北海道医療大学歯周歯内治療学分野)
Evaluation of usefulness of periodontal bacterial examination in endodontic periodontal lesion
○Shintaro Shimizu, Toshiyuki Nagasawa, Kaname Shirai, Takashi Kado, Satsuki Kato,
Yasushi Furuichi
(Department of Oral Rehabilitation, Division of Periodontology and Endodontology,
School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido)



- P-37 口腔粘膜バイオフィーム構成菌種の探索に向けた効率的な舌苔採取方法の検討
 ○煤賀 美緒¹, 元井 志保¹, 三上 正人², 土田 智子¹, 吉村 建³, 浅沼 直樹¹,
 中村 直樹¹
 (日本歯科大学新潟短期大学歯科衛生学科¹, 日本歯科大学新潟生命歯学部微生物学講座²,
 日本歯科大学新潟生命歯学部解剖学第1講座³)
 Study of efficient sampling method of tongue coating bacteria in oral mucosal biofilm.
 ○Mio Susuga¹, Shiho Motoi¹, Masato Mikami², Satoko Tsuchida¹, Ken Yoshimura³,
 Naoki Asanuma¹, Naoki Nakamura¹
 (Department of Dental Hygiene, College at Niigata, The Nippon Dental University¹,
 Department of Microbiology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at
 Niigata², Department of Anatomy, The Nippon Dental University School of Life
 Dentistry at Niigata³)
- P-38 歯周組織検査と併用したGCF成分解析の有用性
 ○伊藤 弘¹, 沼部 幸博¹, 上原 直¹, 呉 亜欣¹, 小川 智久²
 (日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座¹, 日本歯科大学附属病院総合診療科²)
 The usefulness of periodontal tissue examination with GCF component analysis
 ○Hiroshi Ito¹, Yukihiro Numabe¹, Sunao Uehara¹, Ya-Hsin Wu¹, Tomohisa Ogawa²
 (Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry
 at Tokyo¹, The Nippon Dental University Hospital, General Dentistry²)
- P-39 レーザー装置によって異なる歯肉蒸散のex vivo評価
 ○川村 梨恵¹, 水谷 幸嗣¹, 林 泰誠^{1,2}, 柿崎 翔¹, 三又 絢子³, 渡邊 剛⁴, 斎藤 徳人⁵,
 Walter Meinzer¹, 和泉 雄一^{1,6}, 岩田 隆紀¹, 青木 章¹
 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野¹, 中山醫學大學附設醫院口腔
 醫學部², 東京医科歯科大学リサーチコアセンター³, 理化学研究所環境資源科学研究セン
 ター技術基盤部門生命分子解析ユニット⁴, 理化学研究所光量子工学研究センター光量子
 制御技術開発チーム⁵, 総合南東北病院オーラルケア・ペリオセンター⁶)
 Ex Vivo Evaluation of Gingival Ablation With Various Laser Systems
 ○Rie Kawamura¹, Koji Mizutani¹, Taichen Lin^{1,2}, Sho Kakizaki¹, Ayako Mimata³,
 Kowashi Watanabe⁴, Norihito Saito⁵, Walter Meinzer¹, Yuichi Izumi^{1,6}, Takanori Iwata¹,
 Akira Aoki¹
 (Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo
 Medical and Dental University (TMDU), Tokyo, Japan¹, School of Dentistry, Chung
 Shan Medical University, Taichung, Taiwan² Department of Dentistry, Chung Shan
 Medical Hospital, Taichung, Taiwan³, Tokyo Medical and Dental University Research
 Core, Tokyo, Japan³, RIKEN Center for Sustainable Resource Science Technology
 Platform Division Biomolecular Characterization Unit, Riken, Wako, Saitama, Japan⁴,
 Photonics Control Technology Team, Advanced Photonics Technology Development
 Group, RIKEN Center for Advanced Photonics, Riken, Wako, Saitama, Japan⁵, Oral
 Care and Perio Center, Southern TOHOKU Research Institute for Neuroscience⁶)

ポスター会場・展示会場（第1日）

- P-40 新規口腔検査音声入力システムの開発
○根本 昂¹, 大杉 勇人¹, 北中 祐太郎¹, 野原 康平¹, 森 祥太郎¹, 池田 恵莉¹,
大谷 直子², 岩田 隆紀¹, 和泉 雄一^{1,3,4}
(東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科歯周病学分野¹, 株式会社 センスオブワン
ダーグループ², 総合南東北病院³, KRD Nihombashi⁴)
The Development of a New Voice Input System in an Oral Examination
○Takashi Nemoto¹, Yujin Ohsugi¹, Yutaro Kitanaka¹, Kohei Nohara¹, Shotaro Mori¹,
Eri Ikeda¹, Naoko Ohtani², Takanori Iwata¹, Yuichi Izumi^{1,3,4}
(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences,
Tokyo Medical and Dental University¹, Sense of Wonder Group, Inc.², Southern
Tohoku General Hospital³, KRD Nihombashi⁴)
- P-41 歯科衛生士専門学校生におけるキャリアアンカーについてのアンケート調査
○金山 圭一, 森永 啓嗣, 木村 洋子, 北後 光信, 澁谷 俊昭
(朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野)
A Survey of Career Anchors in Dental Hygiene Students
○Keiichi Kanayama, Hirotsugu Morinaga, Yoko Kimura, Mitsunobu Kitago,
Toshiaki Shibutani
(Department of Periodontology, Division of Oral Infections and Health Sciences, Asahi
University School of Dentistry)
- P-42 歯科医師臨床研修修了後、歯周病学講座に入局した医局員の歯周外科に関する調査
○山口 博康¹, 八島 章博², 白川 哲², 長野 孝俊², 五味 一博²
(鶴見大学歯学部附属病院総合歯科¹, 鶴見大学歯学部歯周病学講座²)
Survey on orientation toward periodontal surgery among dentists who joined Department of
Periodontology after completing post-graduate clinical training
○Hiroyasu Yamaguchi¹, Akihiro Yashima², Satoshi Shirakawa², Takatoshi Nagano²,
Kazuhiro Gomi²
(Department of General Dentistry and Clinical Education¹, Department of
Periodontology², Tsurumi University School of Dental Medicine)
- P-43 Comparison of Subgingival Bacterial Sampling Techniques (Saliva/Gingival Crevicular Fluid)
for Quantification of Periodontal Pathogens with Real-Time Polymerase Chain Reaction
○Yoojin Hong¹, Yoonseob Lee¹, Jungtae Lee¹, Dajung Lee¹, Sungtae Kim¹,
Hyun-Duck Kim², Inchul Rhyu¹
(Department of Periodontology, Dental Research Institute, Seoul National University
School of Dentistry, Seoul, Korea¹, Department of Preventive and Social Dentistry,
School of Dentistry, Seoul National University, Seoul, Korea²)
- P-44 Salivary and serum Immunoglobulin A and G antibody response to Periodontal pathogens
○Yaeun Rhyu¹, Dajung Lee¹, Sungtae Kim¹, Youngnim Choi², Hyun-Duck Kim³,
Inchul Rhyu¹
(Department of Periodontology, Seoul National University of dentistry, Seoul, Korea¹,
Department of Immunology and Molecular Microbiology, BK21 CLS, School of Dentistry
and Dental Research Institute, Seoul National University, Seoul, Korea², Department of
Preventive and Social Dentistry, School of Dentistry, Seoul National University, Seoul,
Korea³)

展示会場（横浜産貿ホール 1F）

企業展示（9：00～17：30）

A会場（神奈川県民ホール 2F 大ホール）

第2日 5月25日（土）

歯科衛生士シンポジウム（9：20～10：50）

つながろう！歯科衛生士！地域で支える周術期等口腔機能管理

座長 鶴見大学短期大学部歯科衛生科 渡辺 孝章 先生

周術期等口腔機能管理で歯科衛生士がおさえておきたいポイント

東邦大学医療センター大森病院がんセンターがん口腔機能管理部 久保田 玲子 先生

かかりつけ歯科医院における周術期等口腔機能管理

～認定歯科衛生士の立場から症例を通して思うこと～

ほりぐち歯科 鈴木(吉田) 綾子 先生

歯科衛生士の病診連携 ～縁リッチメントプロジェクトの立ち上げ～

公益財団法人東京都保健医療公社荏原病院 北澤 浩美 先生

倫理委員会企画講演（11：10～12：00）

座長 日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座 佐藤 秀一 先生

臨床研究法及び倫理指針について

～研究者の立場及び研究機関の立場から知って欲しいこと～

前福島県立医科大学医療研究推進センター長 南川 一夫 先生

ベストハイジニスト賞授賞式（13：40～13：50）

歯科衛生士教育講演（13：50～14：40）

座長 住友商事歯科診療所 茂木 美保 先生

歯科衛生士業務の変遷と歯科診療報酬との関わりについて

公益社団法人日本歯科衛生士会顧問 金澤 紀子 先生

最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式（15：10～15：20）

認定医・専門医教育講演（15：20～16：20）

座長 松本歯科大学歯科保存学講座（歯周） 吉成 伸夫 先生

PISAの概略とJSPチャートVer.4の導入について

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野 高柴 正悟 先生

歯周治療における臨床検査の重要性

東京都中央区開業 長谷川 嘉昭 先生

B会場 (神奈川県民ホール 2F 小ホール)

一般演題回演4 O-21~O-26 (9:30~10:40)

座長 九州歯科大学口腔機能学講座歯周病学分野 中島 啓介 先生

O-21

ランダム化比較試験によるrhFGF-2製剤と脱タンパクウシ骨ミネラルを併用した歯周組織再生療法の効果の検討：術後6ヶ月の臨床成績

○勢島 典¹, 備前島 崇浩¹, 武内 崇博¹, 鈴木 瑛一¹, 佐藤 正敬¹, 吉川 幸輝¹,
北村 友里恵^{1,2}, 吉田 航^{1,2}, 松上 大亮¹, 青木 栄人¹, 喜田 大智¹, 今村 健太郎¹,
江川 昌宏³, 色川 大輔¹, 富田 幸代¹, 齋藤 淳^{1,2}

(東京歯科大学歯周病学講座¹, 東京歯科大学口腔科学研究センター², 東京歯科大学千葉
歯科医療センター総合診療科³)

Clinical outcome of periodontal regenerative therapy with rhFGF-2 in combination with deproteinized bovine bone mineral: A 6-month results from a randomized clinical trial

○Fumi Seshima¹, Takahiro Bizenjima¹, Takahiro Takeuchi¹, Eiichi Suzuki¹,
Masahiro Sato¹, Kouki Yoshikawa¹, Yurie Kitamura^{1,2}, Wataru Yoshida^{1,2},
Daisuke Matsugami¹, Hideto Aoki¹, Daichi Kita¹, Kentaro Imamura¹, Masahiro Egawa³,
Daisuke Irokawa¹, Sachiyo Tomita¹, Atsushi Saito^{1,2}

(Department of Periodontology, Tokyo Dental College¹, Oral Health Science Center,
Tokyo Dental College², Division of General Dentistry, Tokyo Dental College Chiba
Dental Center³)

O-22

医師主導治験におけるラジカル殺菌歯周病治療器の臨床効果の検証：無作為化比較試験

○佐々木 啓一¹, 菅野 太郎¹, 中村 圭祐¹, 石山 希里香¹, 山田 康友², 白土 翠¹,
庭野 吉己³, 萱場 千恵⁴, 池田 浩治⁴, 高木 愛理⁴, 山口 拓洋⁴

(東北大学大学院歯学研究科¹, スウェーデンデンタル仙台², 秀明大学³, 東北大学病院臨
床研究推進センター⁴)

Clinical efficacy of periodontal treatment using therapeutic device based on radical disinfection technique: A randomized controlled trial

○Keiichi Sasaki¹, Taro Kanno¹, Keisuke Nakamura¹, Kirika Ishiyama¹,
Yasutomo Yamada², Midori Shirato¹, Yoshimi Niwano³, Chie Kayaba⁴, Koji Ikeda⁴,
Airi Takagi⁴, Takuhiro Yamaguchi⁴

(Tohoku University Graduate School of Dentistry¹, Sweden Dental Sendai², Shumei
University³, Clinical Research, Innovation and Education Center, Tohoku University
Hospital⁴)

O-23

歯周病患者におけるインプラント周囲疾患に関する臨床研究 第3報：インプラント周囲のBOPに影響を及ぼす因子について

○小玉 治樹, 林 丈一郎, 杉山 雄一郎, 新家 央康, 夏堀 壮一郎, 山村 加奈子,
大塚 秀春, 申 基喆

(明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野)

Clinical study on the peri-implant disease in patients with periodontal disease Part 3: Factors affecting the BOP around implants

○Haruki Kodama, Joichiro Hayashi, Yuichiro Sugiyama, Hisayasu Shinya,
Soichiro Natsubori, Kanako Yamamura, Hideharu Otsuka, Kitetsu Shin

(Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue Engineering, Meikai
University School of Dentistry)

座長 奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯周病学分野 高橋 慶壮 先生

- O-24 インプラント-アバットメント接合部封鎖性に及ぼす水平荷重の影響 第4報：材質の異なるアバットメントによる比較
○辰巳 順一, 上田 隼也, 安井 絢子, 竹谷 佳将, 鈴木 允文, 申 基喆
(明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野)
Influence of the horizontal load application on micro-gap between fixture-abutment interface.
Part 4: Comparison by abutments with different materials.
○Junichi Tatsumi, Junya Ueda, Ayako Yasui, Yoshimasa Taketani, Takafumi Suzuki, Kitetsu Shin
(Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue Engineering, Meikai University School of Dentistry)
- O-25 歯周ポケット測定訓練用顎模型を用いた測定者の標準化
—顎模型での評価の妥当性と熟練測定者としての基準正解率—
○原田 悠介¹, 須永 昌代¹, 竹内 康雄², 水谷 幸嗣², 秋月 達也², 片桐 さやか², 池田 裕一², 青木 章², 岩田 隆紀², 木下 淳博¹
(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科教育メディア開発学分野¹, 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野²)
Standardization of examiners using a dental model for pocket probing training -Adequacy of evaluation with the model and standard accuracy rate of skilled examiners-
○Yusuke Harada¹, Masayo Sunaga¹, Yasuo Takeuchi², Koji Mizutani², Tatsuya Akizuki², Sayaka Katagiri², Yuichi Ikeda², Akira Aoki², Takanori Iwata², Atsuhiko Kinoshita¹
(Department of Educational Media Development, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University¹, Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University²)
- O-26 口腔内画像よりポケットを推定する歯周病AIの開発
○柏木 陽一郎¹, 森山 雄介⁴, 生川 由貴¹, 李 天鎬³, 伊達 進³, 野崎 一徳², 村上 伸也¹
(大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座口腔治療学教室¹, 大阪大学歯学部附属病院医療情報室², 大阪大学サイバーメディアセンター先進高性能計算機システムアーキテクチャ共同研究部門³, 大阪大学大学院情報科学研究科応用メディア工学講座⁴)
Deep Learning for the Depth Estimation of Periodontal Pockets
○Yoichiro Kashiwagi¹, Yusuke Moriyama⁴, Yuki Narukawa¹, Chonho Lee³, Susumu Date³, Kazunori Nozaki², Shinya Murakami¹
(Graduate School of Dentistry, Osaka University, Osaka, Japan¹, Osaka University Dental Hospital, Osaka, Japan², Cybermedia Center, Osaka University, Osaka, Japan³, Graduate School of Information Science and Technology, Osaka University, Osaka, Japan⁴)

国際セッション回演 IO-01~IO-06 (11:10~12:10)

座長 北海道医療大学歯学部口腔機能修復再建学系歯周歯内治療学分野 古市 保志 先生

- IO-01 Prevention of buccal bone resorption using a pamidronate-loaded collagen matrix following tooth extraction
○Jae-Kook Cha, Ui-Won Jung, Seong-Ho Choi
(College of Dentistry, Yonsei University)

B会場 (第2日)

- IO-02 Perio Systemic Relationship: Where do we stand?
○Gurparkash Singh Chahal, Ashish Jain, Vishakha Grover, Gurparkash Singh Chahal, Priyanka Sharma, Mili Gupta
(Dr. Harvansh Singh Judge Institute of Dental Sciences and Hospital)
- IO-03 Periodontal Inflammation Results In Decreased Renal Function in Patients With Chronic Kidney Disease
○Praveen Sharma¹, Anthony Fenton², Amneet Sidhu¹, Mutahir Rahman¹, Paul Cockwell², Charlie Ferro², Iain Chapple¹, Thomas Dietrich¹
(University of Birmingham School of Dentistry¹, University Hospital Birmingham, Birmingham, UK²)
座長 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科歯周歯内療法学分野 吉村 篤利 先生
- IO-04 The inflammatory-resistant property of gingival stem/progenitor cells under porphyromonas gingivalis lipopolysaccharides stimulation
○Li-li Zhou¹, Li-li Chen¹, Christof Dörfer², Karim Fawzy El-Sayed²
(The Second Affiliated hospital of Zhejiang University School of Medicine¹, Clinic of Conservative Dentistry and Periodontology, School of Dental Medicine, Christian-Albrechts Universität at Kiel, Kiel, Germany²)
- IO-05 Antimicrobial Function of Bioactive Metabolite in Periodontitis Mice Model
○Benso Sulijaya¹, Miki Yamada-Hara^{2,3}, Mai Yokoji-Takeuchi^{2,3}, Yumi Matsuda-Matsukawa^{2,3}, Kyoko Yamazaki^{2,3}, Aoi Matsugishi^{2,3}, Takahiro Tsuzuno^{2,3}, Keisuke Sato^{2,3}, Yukari Aoki-Nonaka^{2,3}, Naoki Takahashi^{2,3,4}, Koichi Tabeta³, Kazuhisa Yamazaki²
(Research Unit for Oral-Systemic Connection, Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata, Japan; Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Faculty of Dentistry, Niigata, Japan; Research Center for Advanced Oral Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata, Japan; Department of Periodontology, Faculty of Dentistry, Universitas Indonesia, Jakarta, Indonesia.¹, Research Unit for Oral-Systemic Connection, Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata, Japan.², Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Faculty of Dentistry, Niigata, Japan.³, Research Center for Advanced Oral Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata, Japan.⁴)
- IO-06 Dynamic alteration of periodontal in ligature-induced experimental periodontitis in rats
○Ya Hsin Wu¹, Yuji Taya², Ryutaro Kuraji^{1,3}, Hiroshi Ito¹, Yuuichi Soeno², Yukihiro Numabe¹
(Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Tokyo¹, Department of Pathology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Tokyo², Department of Life Science Dentistry, The Nippon Dental University³)

市民公開講座（13：30～14：50）

座長 鶴見大学歯学部歯周病学講座 五味 一博 先生

歯周病は未病のサイン ～未病改善は歯周病の予防と治療から～

鶴見大学歯学部探索歯学講座 花田 信弘 先生

C会場（神奈川県民ホール 6F 大会議室）

モーニングセミナー（9：30～10：20）

共催：株式会社デンタリード／株式会社モリムラ

歯科用内視鏡（ペリオスコーピー）を使用した非外科歯周治療、インプラント周囲炎治療

二階堂歯科医院 二階堂 雅彦 先生

ランチセミナー（11：00～11：50）

共催：科研製薬株式会社

座長 慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室 中川 種昭 先生

歯周組織再生療法を成功に導くためのSoft tissue stability

～リグロス®の臨床応用の優位性を考察する～

有楽町デンタルオフィス 片山 明彦 先生

ランチオンセミナーV（12：30～13：20）

共催：ストロマン・ジャパン株式会社

審美領域におけるEMDの応用 ～天然歯からインプラント治療にいたるまで～

タキノ歯科医院 瀧野 裕行 先生

D会場（ワークピア横浜 2F おしどり・くじゃく）

シンポジウムII（9：20～10：50）

低侵襲・高効率の歯周補綴

座長 明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野 申 基喆 先生

低侵襲・高効率の歯周治療 インプラントを利用した歯周補綴

医療法人社団歯周会西堀歯科 西堀 雅一 先生

有床義歯補綴から歯周衛生を考える

鶴見大学歯学部有床義歯補綴学講座 大久保 力廣 先生

連結や固定（クロスアーチスプリント）を利用した歯周補綴

東歯科医院 東 克章 先生

一般演題回演5 O-27~O-29 (11:10~11:40)

座長 愛知学院大学歯学部歯周病学講座 三谷 章雄 先生

- O-27 関節リウマチ患者におけるPISA, RA活動度および好中球細胞外トラップ血清レベルの関連性
○金子 千尋¹, 小林 哲夫^{1,2}, 杉田 典子¹, 吉江 弘正¹
(新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野¹, 新潟大学医歯学総合病院歯科総合診療部²)

Relationship among PISA, rheumatoid arthritis (RA) activity, and serum levels of neutrophil extracellular traps in patients with RA.

- Chihiro Kaneko¹, Tetsuo Kobayashi^{1,2}, Noriko Sugita¹, Hiromasa Yoshie¹
(Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences¹, General Dentistry and Clinical Education Unit, Niigata University Medical and Dental Hospital²)

- O-28 化学療法における発熱性好中球減少症と口腔環境
○西 裕美¹, 倉本 祐里², 大林 泰二¹, 小原 勝¹, 栗原 英見³, 河口 浩之¹
(広島大学病院口腔総合診療科¹, 広島大学病院診療支援部歯科衛生部門², 広島大学病院歯周診療科³)

Febrile neutropenia and oral environment in chemotherapy

- Hiromi Nishi¹, Yuri Kuramoto², Taiji Obayashi¹, Masaru Ohara¹, Hidemi Kurihara³, Hiroyuki Kawaguchi¹
(Hiroshima University Hospital, Department of General Dentistry¹, Hiroshima University Hospital, Department of Clinical Practice and Support, Division of Dental Hygienist², Hiroshima University Hospital, Department of Periodontics³)

- O-29 歯周病患者20年経過症例における抜歯原因の分析
○福田 修二, 金子 創, 金子 智, 金子 至
(医療法人創志会 金子歯科医院)
Analysis of tooth extraction causes about periodontal disease patients followed up for 20-years
○Shuji Fukuda, Hajime Kaneko, Tomo Kaneko, Itaru Kaneko
(Kaneko Dental Clinic)

歯科衛生士回演 HO-01~HO-02 (11:50~12:10)

座長 日本歯科大学歯学部附属病院総合診療科 仲谷 寛 先生

- HO-01 多剤服用歯周病患者に対する歯科衛生士のアプローチ
○小澤 かおり¹, 五味 一博², 長野 孝俊²
(鶴見大学歯学部附属病院歯科衛生士部¹, 鶴見大学歯学部歯周病学講座²)

The oral health approach to the periodontitis patient with polypharmacy.

- Kaori Ozawa¹, Kazuhiro Gomi², Takatoshi Nagano²
(Department of Dental Hygienist, Tsurumi University Dental Hospital¹, Department of Periodontology, Tsurumi University School of Dental Medicine²)



HO-02

入院患者に行う歯科衛生士の周術期口腔機能管理

○若松 春菜¹, 岡田 奈穂子², 石塚 忠利², 濱田 良樹², 長野 孝俊³, 五味 一博³
 (鶴見大学歯学部附属病院歯科衛生士部¹, 鶴見大学歯学部口腔顎顔面外科学講座², 鶴見大学歯学部歯周病学講座³)

Perioperative oral management for hospitalized patients by dental hygienists

○Haruna Wakamatsu¹, Nahoko Okada², Tadatoshi Ishizuka², Yoshiki Hamada²,
 Takatoshi Nagano³, Kazuhiro Gomi³
 (Department of Dental Hygienist, Tsurumi University Dental Hospital¹, Department of Oral and Maxillofacial Surgery, Tsurumi University School of Dental Medicine², Department of Periodontology, Tsurumi University School of Dental Medicine³)

ラッシュセッションVII (12:30~13:20)

共催：ウエルテック株式会社

口腔細菌が及ぼす全身疾患に対して高効果を狙うセルフケア法の提案

大阪大学大学院歯学研究科小児歯科学教室 仲野 和彦 先生

シンポジウムVIII (13:30~14:50)

低侵襲・高効率の歯周治療による新たな展開

座長 広島大学大学院医歯薬保健学研究科歯周病態学研究室 栗原 英見 先生

低侵襲な物理学的刺激による効率的な骨再生の可能性を探る

明海大学歯学部機能保存回復学講座保存治療学分野 横瀬 敏志 先生

歯周薬物療法・歯周抗菌療法による新たな展開

鶴見大学歯学部歯周病学講座 長野 孝俊 先生

歯科医師主導型の全身疾患治療は、歯周治療を低侵襲・高効率化の実現をする

誠敬会クリニック 吉野 敏明 先生

歯科衛生士特別講演 (スイーツセミナー)

(15:10~16:40)

共催：サンスター株式会社

座長 福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野 坂上 竜資 先生

歯周治療が難しい障がい者・要介護高齢者に対する歯科衛生士のアプローチ

九州看護福祉大学看護福祉学部口腔保健学科 石井 里加子 先生

E会場・F会場・G会場（第2日）

E会場（ワークピア横浜 3F かもめ）

ラッシュセッションVII（12：30～13：20）

共催：株式会社松風

インфекションコントロールの臨床の実際

－根面デブライドメントから Guided Biofilm Therapy（GBT）へ－

東歯科医院 東 克章 先生

F会場（ワークピア横浜 3F やまゆり）

ラッシュセッションVIII（12：30～13：20）

共催：アークレイ株式会社

座長 神奈川歯科大学大学院歯学研究科歯周病学分野 三辺 正人 先生

医科歯科連携に向けた口腔と全身の関連検査の実際

神奈川歯科大学大学院歯学研究科歯周病学分野 青山 典生 先生

G会場（ワークピア横浜 3F いちょう）

ラッシュセッションIX（12：30～13：20）

共催：グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン株式会社

知覚過敏治療のファーストステップ 一次の知覚過敏治療の精度を高めるための準備－

大阪歯科大学歯科保存学講座 吉川 一志 先生

ポスター会場（横浜産貿ホール 1F）

ポスター掲示	9:00～10:00
ポスター展示・閲覧	
臨床（認定医・専門医）	10:00～16:50
歯科衛生士	10:00～16:50
ポスター討論	
臨床（認定医・専門医）	16:50～17:30
歯科衛生士	16:50～17:30
ポスター撤去	17:30～18:00

再掲最優秀 **最優秀ポスター賞受賞（第61回秋季学術大会）** **再掲**

広汎型侵襲性歯周炎患者の25年経過症例

○林 尚史
(医療法人尚志会 林歯科医院)

A case report of generalized aggressive periodontitis for 25 years follow up

○Hisashi Hayashi
(Hayashi Dental Clinic)

再掲優秀 **優秀ポスター賞受賞（第61回秋季学術大会）** **再掲**

広汎型中等度慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を含む包括的治療を行った一症例

○松井 正格, 宮地 浩徳, 松下 雄亮, 牧草 一人
(牧草歯科医院)

A Case of Comprehensive Treatment including Periodontal tissue regeneration therapy for a Patient with generalized moderate Chronic Periodontitis

○Masanori Matsui, Hironori Miyaji, Yusuke Matsusita, Kazuto Makigusa
(Makigusa Dental Clinic)

再掲ベストハイジニスト **ベストハイジニスト賞受賞（第61回秋季学術大会）** **再掲**

重度広汎型歯周炎の20年経過症例

○上田 順子
(川南歯科医院)

A case of 20 years Comprehensive treatment for advanced generalized periodontitis

○Junko Ueda
(Kawaminami Dental Clinic)

臨床（認定医・専門医）ポスター DP-01～DP-66

DP-01 広汎型重度慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を用いた12年経過症例

○佐藤 直人
(歯科明德町クリニック)

A case report of periodontal regenerative therapy for generalized severe chronic periodontitis.

A 12-year clinical follow-up.

○Naohito Sato
(Meitokuchou Dental Clinic)

ポスター会場 (第2日)

- DP-02 中等度慢性歯周炎に対して歯周組織再生療法 (EMD) を行った1症例
○吉井 穰¹, 新井 高²
(おいかわ歯科クリニック¹, 鶴見大学²)
A case report of periodontal regenerative therapy for the patient with moderate chronic periodontitis
○Jo Yoshii¹, Takashi Arai²
(Oikawa Dental Clinic¹, Tsurumi University²)
- DP-03 垂直性骨欠損に対してEMDおよび異種骨移植材を用いた歯周組織再生療法を行った一症例
○金谷 聡介^{1,2}, 根本 英二¹, 島内 英俊^{3,4}, 山田 聡¹
(東北大学大学院歯学研究科歯内歯周治療学分野¹, 東北大学大学院歯学研究科歯学イノベーションリエゾンセンター², 東北大学³, 医療法人グループ光風会⁴)
A case report of periodontal regenerative therapy using EMD and bone xenograft for vertical bone defects
○Sousuke Kanaya^{1,2}, Eiji Nemoto¹, Hidetoshi Shimauchi^{3,4}, Satoru Yamada¹
(Department of Periodontology and Endodontology, Tohoku University Graduate School of Dentistry¹, Liaison Center for Innovative Dentistry, Tohoku University Graduate School of Dentistry², Tohoku University³, Medical Corporate Group Kofukai⁴)
- DP-04 楔状骨欠損を有する下顎第二大臼歯に歯周組織再生療法を適応した1症例
○佐野 哲也¹, 平松 小百合², 沼部 幸博¹
(日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座¹, はあとふる歯科医院²)
A case of Periodontal regeneration therapy for mandibular second molar with angular bony defect
○Tetsuya Sano¹, Sayuri Hiramatsu², Yukihiro Numabe¹
(The Nippon Dental University, Department of Periodontology¹, Heartful Dental Clinic²)
- DP-05 矯正治療中に進行した侵襲性歯周炎患者に対し歯周組織再生療法を行った一症例
○金崎 伸幸¹, 二宮 雅美², 湯本 浩通²
(医療法人仁和会カナザキ歯科¹, 徳島大学大学院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野²)
A Case Report of periodontal tissue regeneration therapy for a patient of aggressive periodontitis progressed during orthodontic treatment
○Nobuyuki Kanasaki¹, Masami Ninomiya², Hiromiti Yumoto²
(Medical Corporation Jinwakai Kanazaki Dentistry¹, Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School²)
- DP-06 左右同一歯にエムドゲインとGTR法の2つのタイプの歯周組織再生療法を行った20年の経過症例 (症例報告)
○吉武 邦彦
(吉武歯科医院)
Follow-up study (20years) after two types of periodontal regeneration therapy for the same one left and right teeth with Emdogain and GTR method (case report)
○Kunihiko Yoshitake
(Yoshitake Dental Clinic)



- DP-07 下顎犬歯垂直性骨欠損に対してEr:YAGレーザー照射後、リグロス®を用いた歯周組織再生療法の一症例
 ○豊嶋 寛司
 (つるみ歯科診療所)
 A case of periodontal tissue regeneration therapy using regroth after Er: YAG laser irradiation for mandibular canine vertical bone defect
 ○Kanji Toyoshima
 (Tsurumi Dental Clinic)
- DP-08 歯肉歯槽粘膜手術を応用した各種抜歯窩一時閉鎖の臨床応用
 ○岩田 哲也^{1,2}
 (名古屋歯科口腔外科¹, 愛知学院大学歯学部有床義歯学講座²)
 Clinical variation of an extraction socket healing by first intention utilizing mucogingival surgery
 ○Tetsuya Iwata^{1,2}
 (Nagoya Clinic of Dental Surgery¹, Aichi-Gakuin University School of Dentistry Department of Removable Partial Denture²)
- DP-09 両側歯間部歯肉増大術に伴う辺縁歯肉のクリーピング：11年経過症例
 ○野澤 健
 (野沢歯科医院)
 Creeping of marginal gingiva following bilateral interproximal gingival augmentation: 11 years case
 ○Takeshi Nozawa
 (Nozawa Dental Office)
- DP-10 上皮下結合組織移植により歯肉退縮を改善した8年経過症例
 ○岩下 俊也
 (岩下歯科医院)
 Case report of subepithelial connective tissue graft for gingival recession : 8 years follow up
 ○Toshiya Iwashita
 (Iwashita Dental Office)
- DP-11 結合組織移植を用いて根面被覆を行った一症例
 ○石井 肖得
 (AQUA石井歯科)
 A case report: Connective tissue graft to improve root coverage in gingival recession
 ○Takanori Ishii
 (AQUA Ishii Dental Clinic)
- DP-12 下顎第一大臼歯根分岐部病変Ⅲ度にトンネリング、ヘミセクションを行った一症例
 ○山脇 健史¹, 櫻井 奈々²
 (やまわき歯科医院¹, 歯科診療所 ななクリニック²)
 A case report of tunnel preparation and root resection for degree III furcation defects in first mandibular molars.
 ○Kenji Yamawaki¹, Nana Sakurai²
 (Yamawaki Dental Clinic¹, Nana Dental Clinic²)

ポスター会場 (第2日)

- DP-13 広汎型重度慢性歯周炎患者に歯周外科治療を行った1症例
○葛城 真弓
(ウエダデンタルクリニック)
A case of surgical periodontal treatment for generalized severe chronic periodontitis patient
○Mayumi Katsuragi
(Ueda Dental Clinic)
- DP-14 広汎型慢性歯周炎患者に対して歯周外科治療を行った一症例
○三須 睦子, 中納 淳子
(雪ヶ谷歯科)
A case report of periodontal surgical treatment for generalized chronic periodontitis
○Mutsuko Misu, Junko Nakano
(Yukigaya Dental Clinic)
- DP-15 慢性歯周炎患者に対し包括的治療を行った10年経過症例
○大塚 健司^{1,2}, 隅田 聖雄¹, 高田 明比古¹, 田口 洋一郎², 梅田 誠²
(大塚歯科クリニック¹, 大阪歯科大学歯周病学講座²)
Ten years follow-up case comprehensive treatment for patient with chronic periodontitis
○Kenji Otsuka^{1,2}, Masao Sumida¹, Akihiko Takada¹, Youitiro Taguchi², Makoto Umeda²
(Otsuka Dental Clinic¹, Department of Periodontology Osaka Dental University²)
- DP-16 広汎型慢性歯周炎患者に対して切除療法, 組織付着療法, 再生療法, 歯周形成手術を施行した1症例
○武藤 昭紀
(荒木歯科)
A case of resective therapy, tissue attachment therapy, regenerative therapy, periodontal plastic surgery for chronic periodontitis.
○Akinori Muto
(Araki Dental Clinic)
- DP-17 広汎型慢性歯周炎患者に歯周外科治療を行った1症例
○今村 恭也
(今村歯科医院)
A case report of periodontal surgery treatment for generalized chronic periodontitis.
○Yasunari Imamura
(Imamura Dental Clinic)
- DP-18 広汎型侵襲性歯周炎患者にインプラント治療を用いて包括的治療を行い21年経過観察した1症例
○山内 憲子¹, 吉武 博美¹, 中村 昌代¹, 立花 しのぶ¹, 伊東 隆利¹, 横田 誠²
((医) 伊東会 伊東歯科口腔病院¹, 横田デンタルアカデミー²)
A 21 years case report of comprehensive treatment using implant for a patient with generalized aggressive periodontitis.
○Noriko Yamauchi¹, Hiromi Yoshitake¹, Masayo Nakamura¹, Shinobu Tachibana¹, Takatoshi Ito¹, Makoto Yokota²
(Ito Dental Hospital¹, Yokota Dental Academy²)



- DP-19 徹底した感染管理が垂直性骨欠損を改善する要因であった重度慢性歯周炎症例
 ○大久保 圭祐^{1,2}, 高知 信介³, 本郷 昌一^{3,4}, 河野 隆幸⁵, 大森 一弘³, 山本 直史¹, 高柴 正悟¹
 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病態制御科学専攻病態機構学講座歯周病態学分野¹, 鳥取市立病院歯科², 岡山大学病院歯周科³, 岡山市きらり歯科クリニック⁴, 岡山大学病院総合歯科⁵)
 Thorough infection control as a key factor for treatment of severe chronic periodontitis patient with vertical bone defect: A case report
 ○Keisuke Okubo^{1,2}, Shinsuke Kochi³, Shoichi Hongo^{3,4}, Takayuki Kono⁵, Kazuhiro Omori³, Tadashi Yamamoto¹, Shogo Takashiba¹
 (Department of Pathophysiology - Periodontal Science, Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences, Okayama University¹, Tottori Municipal Hospital², Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital³, Kirari Dental Clinic, Okayama City⁴, Department of Comprehensive Clinic, Okayama University Hospital⁵)
- DP-20 限局型慢性歯周炎患者の18年経過症例
 ○竹内 克豊
 (竹内歯科室)
 A eighteen-years follow up case report of the patient with localized chronic periodontitis
 ○Katsutoyo Takeuchi
 (Takeuchi Dental Office)
- DP-21 広汎型重度慢性歯周炎患者に対し歯周外科治療をおこなった一症例
 ○芝 多佳彦
 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野)
 A case report of generalized severe chronic periodontitis patient improved by periodontal surgery
 ○Takahiko Shiba
 (Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University)
- DP-22 矯正後に生じた重度慢性歯周炎患者に対して行った包括的治療の一症例
 ○丹羽 堯彦, 白川 哲, 長野 孝俊, 五味 一博
 (鶴見大学歯学部歯周病学講座)
 A case of comprehensive treatment for patient with severe periodontal disease induced by orthodontics.
 ○Takahiko Niwa, Satoshi Shirakawa, Takatoshi Nagano, Kazuhiro Gomi
 (Department of Periodontology, Tsurumi University School of Dental Medicine)
- DP-23 広汎型重度慢性歯周炎患者に包括的治療を行った1症例
 ○杉原 俊太郎, 青山 典生, 三辺 正人
 (神奈川歯科大学口腔統合医療学講座歯周病学分野)
 A case report: Interdisciplinary approach for a generalized severe chronic periodontitis
 ○Shuntaro Sugihara, Norio Aoyama, Masato Minabe
 (Division of Periodontology Department of Oral Interdisciplinary Medicine Kanagawa Dental University)

ポスター会場 (第2日)

- DP-24 広汎型重度慢性歯周炎に対して歯周組織再生療法を含む包括的治療を行った一症例
○長野 史子
(ファミリー歯科クリニック)
A case report of comprehensive periodontal treatment for advanced chronic periodontitis.
○Fumiko Nagano
(Family Dental Clinic)
- DP-25 広範型重度慢性歯周炎患者に、非外科処置で対応した約9年間
○鈴木 一隆
(スマイル歯科クリニック)
A case report, generalized severe periodontitis with only non-surgical therapy about 9 years past from first visit.
○Kazutaka Suzuki
(Smile Dental Clinic)
- DP-26 高齢慢性歯周炎患者のSupportive Periodontal Therapy
○窪川 恵太¹, 岩崎 由紀子², 尾崎 友輝², 石原 裕一², 吉成 伸夫²
(医療法人伸詠会 メディケア歯科クリニック¹, 松本歯科大学歯科保存学講座²)
Supportive Periodontal Therapy of elderly chronic periodontitis patient.
○Keita Kubokawa¹, Yukiko Iwasaki², Yuki Ozaki², Yuichi Ishihara², Nobuo Yoshinari²
(Medicare Dental Clinic¹, Department of Operative Dentistry, Endodontology and Periodontology, School of Dentistry, Matsumoto Dental University²)
- DP-27 歯周基本治療によって顕著に骨再生した重度慢性歯周炎患者の一症例
○山崎 厚作, 山崎 幹子, 高橋 慶壮
(奥羽大学)
A case report of severe chronic periodontitis in which showed remarkably bone regeneration obtained by periodontal initial treatment.
○Kosaku Yamazaki, Mikiko Yamazaki, Keiso Takahashi
(Ohu University)
- DP-28 侵襲性歯周炎(歯周病分類システム2006)に非外科的治療で対応した10年経過症例
○佐藤 謙次郎
(佐藤歯科医院)
Ten-years case corresponding to aggressive periodontitis (periodontal disease classification system 2006) with non-surgical treatment
○Kenjiro Sato
(Sato Dental Clinic)
- DP-29 フレアアウトを伴う広範型重度歯周炎に対して包括的な歯周治療を行った一症例
○江田 昌弘¹, 佐藤 秀一²
(えだ歯科医院¹, 日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座²)
The comprehensive treatment in generalized severe periodontitis with anterior teeth collapse: A case report
○Masahiro Eda¹, Shuichi Sato²
(Eda Dental Clinic¹, Nihon University School of Dentistry²)



- DP-30 不正咬合を伴う広汎型重度慢性歯周炎患者に矯正治療、再生療法を行った一症例
 ○平岩 正行
 （ヒライワ歯科医院）
 A case of orthodontic treatment and regenerative therapy for patients with generalized severe chronic periodontitis with malocclusion
 ○Masayuki Hiraiwa
 (Hiraiwa Dental Clinic)
- DP-31 咬合性外傷を伴う広汎型中等度慢性歯周炎患者に歯周治療を行った一症例
 ○高瀬 雅大^{1,2}, 青山 典生², 海老沢 政人¹, 加藤 浩一¹, 三辺 正人²
 （自衛隊横須賀病院歯科診療部¹, 神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔統合医療学講座歯周病学分野²）
 A case report of periodontal therapy for chronic periodontitis and occlusal trauma
 ○Masahiro Takase^{1,2}, Norio Aoyama², Masato Ebisawa¹, Hirokazu Kato¹, Masato Minabe²
 (Dental Practice Department, Japan Self Defense Forces Hospital Yokosuka¹, Division of Periodontology, Department of Oral Interdisciplinary Medicine, Graduate School of Dentistry, Kanagawa Dental University²)
- DP-32 広汎型重度慢性歯周炎患者に矯正治療を含む包括的治療を行った25年経過症例
 ○横山 かやの¹, 植田 真弘², 横山 大樹¹
 （とみせ歯科室¹, 植田歯科²）
 A case report of comprehensive treatment including orthodontic for generalized severe chronic periodontitis followed up 25-years
 ○Kayano Yokoyama¹, Masahiro Ueda², Taiju Yokoyama¹
 (Tomise Dental Office¹, Ueda Dental Clinic²)
- DP-33 歯科用矯正スクリューアンカーを用いた限局矯正処置により咬合平面を改善して歯周治療を行い、7年経過した1症例
 ○田 昌守
 （田歯科医院）
 One clinical seven years passed case of periodontal treatment with improvement of the occlusal plane by limited orthodontal treatment using anchoring screw
 ○Masamori Den
 (Den Dental Office)
- DP-34 咬合性外傷を伴う広汎型重度慢性歯周炎患者への包括的治療を行った12年経過症例
 ○荒井 法行, 大屋 学
 （医療法人 荒井歯科医院）
 Twelfth-Years Follow up case report of comprehensive treatment for generalized severe chronic periodontitis patient with occlusal trauma.
 ○Noriyuki Arai, Manabu Oya
 (Iryouhoujin Araishikaiin)
- DP-35 糖尿病を有する広汎型慢性歯周炎の1症例
 ○平野 裕一
 （平野歯科医院）
 A case of extensive type chronic periodontitis with diabetes
 ○Hirokazu Hirano
 (Hirano Dental Clinic)

ポスター会場 (第2日)

- DP-36 2型糖尿病を伴った広汎型中等度慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行った一症例
○中田 貴也, 藤田 敦子, 三木 晴加, 岡田 由里子, 田口 洋一郎, 梅田 誠
(大阪歯科大学歯周病学講座)
A case report of comprehensive treatment for generalized moderate chronic periodontitis with type-2 diabetes
○Takaya Nakata, Atsuko Fujita, Haruka Miki, Yuriko Okada, Youichirou Taguchi, Makoto Umeda
(Osaka Dental University Department Periodontology)
- DP-37 子宮全摘出・卵巣片側摘出直後から急性化した重度慢性歯周炎症例の治療と病態考察
○坂井田 京佑¹, 大森 一弘², 佐光 秀文¹, 小林 寛也¹, 高知 信介¹, 河野 隆幸³, 山本 直史², 高柴 正悟¹
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野¹, 岡山大学病院歯周科², 岡山大学病院総合歯科³)
Treatment and pathologic consideration of severe chronic periodontitis that turned to acute inflammation after total hysterectomy and unilateral ovariectomy
○Kyosuke Sakaida¹, Kazuhiro Omori², Hidefumi Sako¹, Hiroya Kobayashi¹, Shinsuke Kochi¹, Takayuki Kono³, Tadashi Yamamoto², Shogo Takashiba¹
(Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences¹, Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital², Comprehensive Dental Clinic, Okayama University Hospital³)
- DP-38 特発性血小板減少性紫斑病を有する広汎型重度慢性歯周炎患者に対しコーヌステレスコープデンチャーを用いて歯周補綴を行った一症例
○丸山 起一, 小田 茂
(東京医科歯科大学歯学部附属病院歯科総合診療部)
Periodontal treatment in a generalized severe chronic periodontitis patient with idiopathic thrombocytopenic purpura applying Cornus telescope denture: A Case Report.
○Kiichi Maruyama, Shigeru Oda
(Oral Diagnosis and General Dentistry, University Hospital of Dentistry, Tokyo Medical and Dental University)
- DP-39 臼歯部に再生療法を行った中等度慢性歯周炎の一症例
○渡辺 香, 渡辺 高, 渡辺 美穂
(渡辺歯科)
A case of moderate chronic periodontitis with regenerative therapy in the molar.
○Kaoru Watanabe, Takashi Watanabe, Miho Watanabe
(Watanabe Dental Clinic)
- DP-40 広汎型重度慢性歯周炎患者に対し複数部位にリグロス®を用いた一症例
○小川 智久, 角田 憲祐, 須永 健一
(日本歯科大学附属病院)
A case report : treatment of a generalized severe chronic periodontitis patient with REGROTH® for multiple sites
○Tomohisa Ogawa, Norihiro Tsunoda, Kenichi Sunaga
(Nippon Dental University)



- DP-41 BP 製剤内服中の限局型重度慢性歯周炎患者に対し歯周組織再生療法を行なった一症例
 ○小沼 寛明, 室田 和成, 柴崎 竣一, 中川 種昭
 (慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科)
 A case report of severe localized chronic periodontitis treated with tissue regeneration therapy in patients receiving oral bisphosphonates
 ○Hiroaki Konuma, Kazunari Muroda, Shunichi Shibasaki, Taneaki Nakagawa
 (Department of Dentistry & Oral Surgery Keio University School of Medicine)
- DP-42 慢性歯周炎患者の垂直性骨欠損を伴うⅡ度の根分岐部病変に対して歯周組織再生療法を適応した症例
 ○諏訪 裕之
 (すわ歯科医院)
 A case report of regenerative treatment for chronic periodontitis of intrabony defect and furcation disease.
 ○Hiroyuki Suwa
 (Suwa Dental Clinic)
- DP-43 広汎型侵襲性歯周炎患者に対し歯周組織再生療法を行った一症例
 ○松浦 孝典
 (東京医科歯科大学歯学部附属病院歯周病外来)
 Treatment of generalized aggressive periodontitis with periodontal regenerative therapy: a case report
 ○Takanori Matsuura
 (Periodontics, Dental Hospital, Tokyo Medical and Dental University (TMDU))
- DP-44 骨移植材の併用により歯周組織再生療法を行った2症例
 ○津守 紀昌, 緒方 智壽子, 民上 良将, 高橋 貫之, 木村 大輔, 田口 洋一郎, 梅田 誠
 (大阪歯科大学歯周病学講座)
 Two case reports of periodontal regenerative therapy with bone graft material
 ○Norimasa Tsumori, Chizuko Ogata, Yoshimasa Mikami, Tsurayuki Takahashi, Daisuke Kimura, Yoichiro Taguchi, Makoto Umeda
 (Department of Periodontology Osaka Dental University)
- DP-45 骨内欠損を生じた上顎小白歯に対して歯周組織再生療法を行った一症例
 ○松本 一真
 (レガールデンタルクリニック)
 Clinical case report on periodontal tissue regenerative therapy for infrabony defects of maxillary premolars.
 ○Kazuma Matsumoto
 (Legare Dental Clinic)
- DP-46 侵襲性歯周炎患者に歯周組織再生療法を行った一症例
 ○妻沼 有香
 (東京医科歯科大学歯周病学分野)
 A case report using regenerative therapy for generalized aggressive periodontitis
 ○Yuka Tsumanuma
 (Department of Periodontology, Tokyo Medical and Dental University)

ポスター会場 (第2日)

- DP-47 広汎型重度慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を行った一症例
○増田 勝実
(医療法人社団 明徳会 福岡歯科 新川院)
A case report of periodontal regenerative therapy for generalized chronic periodontitis
○Katsumi Masuda
(Fukuoka Dental Clinic)
- DP-48 重度喫煙習慣のある広汎型中等度慢性歯周炎患者に禁煙指導及び歯周再生療法を行った一症例
○宮下 晃史^{1,2}, 八木 元彦^{1,2}, 佐藤 秀一²
(医療法人社団 孝幸会 八木歯科¹, 日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座²)
A case of regenerative therapy using Emdogain® for the moderate chronic periodontitis patient after non smoking guidance.
○Koji Miyashita^{1,2}, Motohiko Yagi^{1,2}, Shuichi Sato²
(Yagi Dental Office¹, Nihon University School of Dentistry²)
- DP-49 歯周組織再生療法および歯周形成外科治療を行った広汎型重度慢性歯周炎患者の一症例
○高橋 直紀, 多部田 康一
(新潟大学医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野)
A case report: Interdisciplinary approach for a generalized severe chronic periodontitis patient
○Naoki Takahashi, Koichi Tabeta
(Division of Periodontology, Niigata University Faculty of Dentistry)
- DP-50 歯肉縁下う蝕に対して歯冠長延長術を行った1症例
○辻 恵利子, 大澤 銀子, 仲谷 寛
(日本歯科大学附属病院)
Crown lengthning procedure for the treatment of subgingival caries
○Eriko Tsuji, Ginko Oosawa, Hiroshi Nakaya
(Nippon Dental University)
- DP-51 広汎型重度慢性歯周炎に対して歯周外科治療および歯根切除によって歯の保存を図った一症例
○成田 大輔, 福原 康弘, 春田 暁子, 塩見 信行
(しおみ歯科クリニック)
A case report of a generalized severe chronic periodontitis patient treated with periodontal surgery and root respective therapy for saving as many teeth as possible
○Daisuke Narita, Yasuhiro Fukuhara, Akiko Haruta, Nobuyuki Shiomi
(Shiomi Dental Clinic)
- DP-52 広範型重度歯周炎患者に対して包括的歯周治療を行った3年経過症例
○田川 雅康¹, 服部 義⁴, 武内 謙典², 豊田 真基³, 西堀 雅一²
(自由が丘 田川歯科医院¹, 医療法人社団歯周会 西堀歯科医院², 医療法人社団歯周会 豊田歯科医院³, はっとり歯科医院⁴)
Comprehensive Periodontal treatment of a genelarized severe chronic periodontitis patient :a case report with 3years follow-up
○Masayasu Tagawa¹, Tadashi Hattori⁴, Kensuke Takeuchi², Masamoto Toyoda³, Masakazu Nishibori²
(Jiyugaoka Tagawa Dental Clinic¹, Nishibori Dental Clinic², Toyoda Dental Clinic³, Hattori Dental Clinic⁴)



- DP-53 重度慢性歯周炎の長期経過症例
 ○飯野 文彦¹, 大八木 孝昌²
 ((医) 創美会 いいの歯科医院¹, (医) 巧和会 歯科おおやぎ²)
 Term follow cases of severe chronic periodontitis.
 ○Fumihiko Iino¹, Takamasa Ooyagi²
 (Iino Dental Clinic¹, Dental Clinic Ooyagi²)
- DP-54 認定医取得の際に提出した症例の現在, 34年経過症例
 ○廣瀬 哲之
 (有楽歯科医院)
 The 4th case of 6 documented cases
 ○Tetsushi Hirose
 (Yuraku Dental Office)
- DP-55 歯科恐怖症を伴う広汎型慢性歯周炎患者に対して低侵襲な歯周病治療を行った一症例
 ○中野 宏俊, 時下 萌衣, 中野 充
 (ナカノ歯科医院)
 Minimally invasive periodontal therapy for a patient with generalized chronic periodontitis and dental phobia:a case report.
 ○Hirotoshi Nakano, Mei Tokishita, Mitsuru Nakano
 (Nakano Dental Clinic)
- DP-56 広汎型重度慢性歯周炎に対し, 経口抗菌療法を併用した歯周基本治療を行った1症例
 ○中村 梢, 野口 和行
 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野)
 A case report of a severe chronic periodontitis patient who was received systemic antimicrobials as an adjunct to SRP.
 ○Kozue Hasegawa-Nakamura, Kazuyuki Noguchi
 (The Department of Periodontology, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences)
- DP-57 咬合性外傷を伴う慢性歯周炎患者に矯正治療を含む包括的治療を行った一症例
 ○吉本 彰宏
 (医療法人社団 彰美会 吉本矯正歯科)
 One case in which performed comprehensive treatment including an orthodontic therapy to the chronic periodontitis patient accompanied by an occlusal trauma.
 ○Akihiro Yoshimoto
 (Medical Corporation Shoubikai Yoshimoto Orthodontics Dentistry)
- DP-58 広汎型中等度慢性歯周炎患者に対し包括的治療を行った1症例
 ○八木原 淳史
 (医療法人あさひ会)
 A case report; comprehensive treatment to generalized moderate chronic periodontitis
 ○Atsushi Yagihara
 (Asahi Group)

ポスター会場 (第2日)

- DP-59 広汎型重度慢性歯周炎患者に対し歯周一矯正治療を行った症例
○丸山 緑子¹, 芝 多佳彦², 竹内 康雄²
(講道館ビル歯科¹, 東京医科歯科大学大学院歯周病学分野²)
A case of perio-orthodontic treatment for generalized severe chronic periodontitis patient
○Noriko Maruyama¹, Takahiko Shiba², Yasuo Takeuchi²
(Kodokan Building Dental Clinic¹, Department of Periodontology, Tokyo Medical and Dental University²)
- DP-60 重度慢性歯周炎に歯周矯正治療を行った12年経過症例
○山地 正樹
(ヤマヂ歯科クリニック)
12years elapsed case of periodontal disease treatment and orthodontic treatment for severe chronic periodontitis.
○Masaki Yamaji
(Yamaji Dental Clinic)
- DP-61 セルフケア可能な口腔環境改善を目的としたMTM
○小飼 英紀¹, 室田 和成²
(順和会・山王病院 歯科口腔インプラントセンター¹, 慶應義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室²)
MTM for the self careable oral environment improvement
○Hideki Kogai¹, Kazunari Muroda²
(Dentistry and Dental Implant Center, Sanno Hospital¹, Department of Dentistry and Oral Surgery, School of Med, Keio University²)
- DP-62 歯周病の治療を目指し、患者の健康維持管理に貢献したと考える1症例
○山部 ころろ^{1,2}, 詫間 朋子^{1,2}, 馬場 梓^{1,2}, 杉 典子^{1,2}
(ごとう歯科クリニック¹, 洛和会音羽病院京都口腔健康センター²)
A case report of periodontal treatment which contributed to the health management of the patient
○Kokoro Yamabe^{1,2}, Tomoko Takuma^{1,2}, Azusa Banba^{1,2}, Noriko Sugi^{1,2}
(Gotoh Dental Clinic¹, Rakuwakai Otowa Hospital Kyoto Oral Health Center²)
- DP-63 広汎型重度慢性歯周炎患者に対し歯周治療と歯周補綴で対応した一症例
○中原 達郎
(医療法人社団EBD ドルフィンデンタルクリニック)
A case of treatment for severe generalized chronic periodontitis patient by use of periodontal prosthesis.
○Tatsuro Nakahara
(Dolphin Dental Clinic)
- DP-64 後天性てんかんを有する広汎型重度慢性歯周炎患者に対する早期インプラント埋入を含めた包括的歯周治療を行った一症例
○須藤 瑞樹¹, 根本 英二¹, 島内 英俊^{2,3}, 山田 聡¹
(東北大学大学院歯学研究科歯内歯周治療学分野¹, 東北大学², 医療法人グループ光風³)
A case of comprehensive periodontal treatment including early implant placement for generalized severe chronic periodontitis patient with acquired epilepsy
○Mizuki Suto¹, Eiji Nemoto¹, Hidetoshi Shimauchi^{2,3}, Satoru Yamada¹
(Division of Periodontology and Endodontology, Tohoku University Graduate School of Dentistry¹, Tohoku University², Medical Corporate Group KOFUKAI³)



- DP-65 2型糖尿病を有する慢性歯周炎患者に対し生活習慣指導を伴う歯周治療を行った症例
 ○大石 匠¹, 中川 種昭²
 (文京歯科¹, 慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室²)
 A case report of periodontal therapy with lifestyle guidance for patients suffering from chronic periodontitis with type-2 diabetes
 ○Takumi Oishi¹, Taneaki Nakagawa²
 (Bunkyo Dental Clinic¹, Department of Dentistry and Oral Surgery, School of Medicine, Keio University²)
- DP-66 周期性好中球減少症を有する母娘に認められた重度歯周炎の症例
 ○二宮 雅美¹, 坂本 英次郎¹, 成石 浩司¹, 生田 貴久¹, 高木 亮輔¹, 畑中 加珠², 岡本 憲太郎², 小野 晋太郎², 高柴 正悟², 湯本 浩通¹
 (徳島大学大学院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野¹, 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野²)
 A Familial Case of Severe Periodontitis associated with Cyclic Neutropenia
 ○Masami Ninomiya¹, Eiji Sakamoto¹, Koji Naruishi¹, Takahisa Ikuta¹, Ryosuke Takagi¹, Kazu Hatanaka², Kentaro Okamoto², Shintaro Ono², Shogo Takashiba², Hiromichi Yumoto¹
 (Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School¹, Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences²)

歯科衛生士症例ポスター HP-01~HP-17

- HP-01 露出根面のある慢性歯周炎患者の8年経過症例
 ○田中 浩子, 飯田 しのぶ, 佐藤 千春, 景山 正登
 (景山歯科医院)
 A chronic periodontitis patient with root exposures: A case report over 8 years
 ○Hiroko Tanaka, Shinobu Iida, Chiharu Sato, Masato Kageyama
 (Kageyama Dental Clinic)
- HP-02 広汎型重度慢性歯周炎患者に対し非外科で対応した10年経過症例
 ○ウィーラ 裕美
 (かとう歯科)
 10 yr. follow-up case with non-surgical treatment for diffuse severe chronic periodontitis
 ○Hiromi Wheeler
 (Katou Dental Clinic)
- HP-03 侵襲性歯周炎患者のプラークコントロールの重要性について
 ○佐藤 昌美, 池田 和代, 池田 雅彦
 (医療法人社団池田歯科クリニック)
 The Importance of Plaque Control for a Patient with Aggressive Periodontitis
 ○Masami Sato, Kazuyo Ikeda, Masahiko Ikeda
 (Ikeda Dental Clinic)

ポスター会場 (第2日)

- HP-04 急性炎症をくり返す重度慢性歯周炎患者に対して口腔除菌療法で対応した症例
○小林 美穂, 渡邊 久, 新井 高
(船洲会歯科診療所)
A case report of oral antibacterial therapy for a severe generalized chronic periodontitis patient with a recurrent a cute lesion
○Miho Kobayashi, Hisashi Watanabe, Takashi Arai
(Senshukai Dental Clinic)
- HP-05 侵襲性歯周炎患者を抗菌薬併用非外科治療で管理する
○新納 素子¹, 長野 孝俊², 五味 一博²
(鶴見大学歯学部附属病院歯科衛生士部¹, 鶴見大学歯学部歯周病学講座²)
Management of patient with aggressive periodontitis by non-surgical treatment combined with antimicrobial therapy
○Motoko Niiro¹, Takatoshi Nagano², Kazuhiro Gomi²
(Division of Dental Hygienist, Tsurumi Univercity Dental Hospital¹, Department of Periodontology, Tsurumi Univercity School of Dental Medicine²)
- HP-06 非外科的歯周治療により改善した侵襲性歯周炎の一症例
○古瀬 恵, 田中 吏絵, 草場 裕美, 豊福 つくし, 志摩 沙耶佳, 中村 恵子, 古賀 千尋, 金子 高士
(福岡歯科大学口腔医療センター)
A case of aggressive periodontitis improved by non-surgical therapy
○Megumi Kose, Rie Tanaka, Hiromi Kusaba, Tsukushi Toyofuku, Sayaka Shima, Keiko Nakamura, Chihiro Koga, Takashi Kaneko
(Fukuoka Dental College Center for Oral Diseases)
- HP-07 歯周基本治療によって改善した広汎型中等度慢性歯周炎の一症例
○柳澤 桃子
(医療法人社団明德会 福岡歯科 新川院)
A case report generalized moderate chronic periodontitis patient improved by initial periodontal therapy
○Momoko Yanagisawa
(Fukuoka Dental Clinic)
- HP-08 歯周基本治療により患者のモチベーションが向上した限局型重度慢性歯周炎の一症例
○藤元 宙子, 熊野 毅, 木村 浩幸
(木村歯科クリニック)
A case of localized severe chronic periodontitis improved motivation by initial preparation
○Hiroko Fujimoto, Tsuyoshi Kumano, Hiroyuki Kimura
(Kimura Dental Clinic)
- HP-09 自己効力感を感じることで口腔内への関心が高まった, 比較的年齢の若い患者の広汎型中等度慢性歯周炎の一症例
○堀 美咲, 間瀬 慎一郎, 原田 正和, 丸山 慶一郎, 西山 智絵, 中原 綾香
(医療法人幸陽会 間瀬デンタルクリニック)
The patient's self-efficacy increased the motivation towards the oralcare. A case report of young pariodontitis patient.
○Misaki Hori, Shinichiro Mase, Masakazu Harada, Keiichiro Maruyama, Chie Nishiyama, Ayaka Nakahara
(Mase Dental Clinic)



- HP-10 無関心期の患者に対する病状説明の重要性について再確認した一症例
 ○峯元 裕未, 間瀬 慎一郎, 菅原 拓哉, 友田 航輔, 福田 瑛理香, 古屋 早映美
 (医療法人社団 幸陽会 間瀬デンタルクリニック)
 A case report of a generalized moderate periodontitis patient in precontemplation stage.
 ○Yumi Minemoto, Shinitiro Mase, Takuya Sugawara, Kousuke Tomoda, Erika Fukuda, Saemi Furuya
 (Medical Corporation Association Kouyoukai Mase Dentalclinic)
- HP-11 生活習慣の改善に努めた重度慢性歯周炎患者の一症例
 ○二井 愛子, 吉田 健
 (吉田歯科クリニック)
 A Case of Chronic Periodontitis Treated by Improving Lifestyle
 ○Aiko Nii, Ken Yoshida
 (Yoshida Shika Clinic)
- HP-12 歯科衛生士が中心となり多職種連携体制を構築した一症例
 ○伊藤 智美¹, 佐藤 匡¹, 伊藤 瑞季²
 (船洲会歯科診療所¹, デンタルサイエンス株式会社²)
 A case report: Construction of a dental hygienist-driven cross-occupational collaboration system
 ○Tomomi Ito¹, Masashi Sato¹, Mizuki Ito²
 (Senshukai Dental Clinic¹, Dental Science Co., Ltd.²)
- HP-13 知的能力障害患者に対して口腔筋機能療法とFM-SRPを行った1症例
 ○笠原 文夏¹, 清水 雄³, 西村 康³, 長野 孝俊², 小澤 正明³, 五味 一博²
 (鶴見大学歯学部附属病院歯科衛生士部¹, 鶴見大学歯学部歯周病学講座², 鶴見大学歯学部附属病院障害者歯科³)
 A case report of MFT and FM-SRP for an intellectual disabled patient
 ○Ayaka Kasahara¹, Yu Shimizu³, Yasushi Nishimura³, Takatoshi Nagano², Masaaki Ozawa³, Kazuhiro Gomi²
 (Department of Dental Hygienist, Tsurumi University Dental Hospital¹, Department of Periodontology, Tsurumi University School of Dental Medicine², Dentistry for the Disabled, Tsurumi University Dental Hospital³)
- HP-14 歯科恐怖症患者に対し、歯周基本治療を通じて信頼関係を構築した広汎型侵襲性歯周炎の一症例
 ○内山 亜希子, 長嶋 智美, 大澤 愛, 雨宮 花, 雨宮 啓
 (藤沢歯科ペリオ・インプラントセンター)
 A case of a dental-phobic patient with generalized aggressive periodontitis treated by the periodontal initial therapy to build rapport
 ○Akiko Uchiyama, Tomomi Nagashima, Ai Oosawa, Hana Amemiya, Kei Amemiya
 (Fujisawa Dental Perio Implant Center)
- HP-15 歯科衛生士による糖尿病を有する歯周病患者の長期管理症例
 ○岡部 早苗¹, 長野 孝俊², 五味 一博²
 (鶴見大学歯学部附属病院歯科衛生士部¹, 鶴見大学歯学部歯周病学講座²)
 Long term management of periodontal disease patients with diabetes mellitus by dental hygienist
 ○Sanae Okabe¹, Takatoshi Nagano², Kazuhiro Gomi²
 (Division of Dental Hygienist, Tsurumi University Dental Hospital¹, Department of Periodontology Tsurumi University School of Dental Medicine²)

ポスター会場・展示会場（第2日）

- HP-16 糖尿病専門クリニックに通院中の糖尿病患者における糖尿病と歯周病の病態の関連性 第3報
○山本 裕子¹, 両角 俊哉², 青山 典生², 平田 貴久², 淵田 慎也³, 三辺 正人²
(神奈川歯科大学短期大学部歯科衛生学科¹, 神奈川歯科大学大学院口腔統合医療学講座
歯周病学分野², 神奈川歯科大学大学院口腔科学講座社会歯科学分野³)
Relationship between the condition of diabetes and periodontal disease in diabetic patients part 3
○Yuko Yamamoto¹, Toshiya Morozumi², Norio Aoyama², Takahisa Hirata²,
Shinya Fuchida³, Masato Minabe²
(Department of Dental Hygiene, Kanagawa Dental University, Junior College¹,
Department of Oral Interdisciplinary Medicine, Division of Periodontology, Kanagawa
Dental University, Graduate School of Dentistry², Department of Oral Science, Division
of Dental Sociology, Kanagawa Dental³)
- HP-17 歯周治療を通じて歯科へ恐怖心を持つ患者様のコンプライアンスを得られた一症例
○三善 理子, 内田 千尋, 末次 理恵, 大屋 学
(医療法人 荒井歯科医院)
A case obtained through periodontal therapy compliance of patients with fear of dentistry
○Ayako Miyoshi, Chihiro Uchida, Rie Suetsugu, Oya Manabu
(Iryouhoujinn Araishikaiin)

展示会場（横浜産貿ホール 1F）

企業展示（9：00～17：30）